

送付状

拝啓、陽春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。令和四年度が、始まりました。二月三月の議会では、予算について様々な質疑が行われました。その中より、河南の質疑内容を報告させていただきます。是非お目通しいただき、ご意見・ご感想あればお聞かせ下さい。末筆ながら皆様のご多幸・ご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

令和四年四月吉日

神戸市会議員

自由民主党神戸市会議員団

かわなみ

河南ただかす



ご報告 質疑内容

- コロナ禍で変化している子どもたちのケアと学びの配慮
- スケートボード利用者増加による《みなとのもり公園》の安全管理
- 《王子公園再整備》、《王子動物園》の運営
- 神戸市への電話窓口業務、総合コールセンターの対応
- DXによる市民サービス
- 都心三宮再整備
- 県市協調における市街地再開発事業
- 学校の問題《不登校》《給食》《PTA》
- 《布引の滝》プロモーション強化
- プレミアムお買い物券のデジタル化
- 新型コロナ影響による失業者等への就職支援
- 失業者等のスキル向上
- 企業版アーバンイノベーション神戸

4月スタート「三宮・エリア110」

三宮周辺エリアが市バス110円で乗車できるようになりました
※交通系にカードをお持ちの場合

加納町3丁目交差点 東西横断歩道の新設、いよいよ着手

完成延期になっていましたが
いよいよ5月工事着手、秋口に完成予定です。

自由民主党神戸市会議員団 市政報告 **5種** 在中

神戸市会議員

かわなみ

ただかす
《中央区》

“わかりやすい!”をモットーに
神戸市政に関わる
トピックをお伝えします!

かわなみ

ただかす
《中央区》

今回の
報告

学校の問題

不登校

給食

PTA

んんん!

神戸市の中学生の不登校数が多いんです!

20 指定都市の市立中学で、**ワースト2**
大阪市に次いで



かわなみ
質疑

不登校の児童・生徒数が多い要因と 児童・生徒への対応について

令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等の状況についての調査結果(下記メモ参照)によると、神戸市の不登校児童生徒数が全国、兵庫県、指定都市の平均と比べて高い数値となっています。この要因についてどのように考えているのか、また、不登校児童・生徒数の増加に対してどのように対応しているのか、見解をお伺いします。

河野教育委員会事務局担当部長からの答弁

考えられる要因

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校生活が大きな影響を受けたことなどにより、児童・生徒の生活リズムが乱れやすくなった
- フリースクール等の学校以外の学びの場が増加したことによる、保護者本人の学びに対する考え方の変化

神戸市での対応・対策

●くすのき教室を市内8か所に設置

不登校児童・生徒に対し、学習指導や体験を通じた指導を行う『くすのき教室』を市内8か所に設置し、児童・生徒の社会的自立に向けて、1人1人に寄り添った支援を行っている。

●校内の別教室を利用した学習指導

ほとんどの中学校においては、校内の別教室を利用して、教室に入りたくても入れない生徒を対象に、個々の状況等に応じた学習指導などの取組を行うことで、1人1人に寄り添った支援に努めている。

●不登校コーディネーターの増員

不登校に至った要因、背景にも即した適切な支援、働きかけが必要と考えている。令和4年度予算案に、不登校コーディネーター1名を増員する予算を盛り込んでいる。

不登校コーディネーター2名体制のうち、1名は不登校児童・生徒を対象とした支援や対応、もう1人につきましては、新たな不登校が生じない学校づくり、いわゆる魅力ある学校づくりの具体化に向けた取組を強化していきたい。

河野教育委員会事務局担当部長からの答弁

児童・生徒が不登校になってからの事後的な取組だけでなく、児童・生徒が不登校にならない、魅力ある学校づくりを目指すことが重要であるとされている。(かわなみ)委員の『**学校が社会性を身につける場である**』といった視点も、この魅力ある学校づくりの重要な要素として取り組んでいきたいと考えている、また、今後設置予定の検討会においても、(かわなみ)委員の『**保護者への発信**』といった視点についても議論を重ねていきたい。



かわなみの 視点

魅力ある学校の中の1つが
『**先生の魅力**』だと思います

不登校の背景に『いじめ』や『友達関係でのつまづき』等があるかもしれませんが、その端緒をまず感じて、指導するのが先生であり、親であると思うのです。コーディネーターを1名増やすという方針もありますが、魅力ある学校づくりには、まず先生の児童・生徒への接触というか、人間力というか、そのあたりが非常に重要になってくると思います。

不登校
多い順

指定都市別(指定都市立小・中学校)
1,000人当たりの不登校児童生徒数(人)

	小学校	中学校
1	福岡市 12.8	大阪市 64.8
2	堺市 12.6	神戸市 55.8
3	熊本市 12.5	札幌市 55.3
...
9	神戸市 11.3	...
...
20	北九州市 6.7	さいたま市 29.5
	10.9	令和2年度平均 46.4
	9.2	令和元年度平均 45.6

令和2年度
児童生徒の問題行動・不登校等の
状況についての調査結果

不登校の児童・生徒
小学生、中学生、高校生の合計

2,825人

↑300人以上の増加!

令和元年度 2,512人

その内、神戸市の不登校児童生徒数は
全国、兵庫県、指定都市の平均と比べて高い数値で報告されています



かわなみ
質疑

登校することの意義を 保護者に発信することも必要では?

この調査による不登校の要因を神戸市の小学生で見ると、『無気力、不安』が41.9%、『親子の関わり方』16.3%、『生活リズムの乱れ、遊び、非行』が14.4%となっており、学校生活が要因となっている割合はあまり多くないように見えます。また、その他の長期欠席の具体例として、保護者の教育に関する考え方、登校についての無理解との記載もあり、家庭や保護者の考え方が不登校、長期欠席に結びついている事例が多いのではないのでしょうか。



かわなみの 視点

小学生の最初の社会は『子供と保護者の関係』で、『最初で最小の社会』でもあります。子供の考え方、立ち居振る舞いにも大きく影響を与えます。学校で先生や他の生徒と交わることで、家庭以外の社会に触れます。学校が勉強する場だけでなく、社会性を身につける場であることなど、登校することの意義を保護者に発信することも必要かと思えます。



学校の問題



かなみ 質疑 不登校数がワースト2について

神戸市では、中学校の不登校は全国平均より大幅に高く、20 指定都市の市立中学で大阪市に次いでワースト2という不名誉な結果です。中学生の不登校の増加に関してどうお考えでしょうか。まず、全国平均より不登校児童・生徒の割合が神戸市は高いことをいま一度認識して、改善につなげてほしいと思います。

子どもが何かの理由で学校に行くのをぐずっても、親は仕事に出かけなければならない、子どもに真正面から向き合う余裕が無い。このようなシーンを経験された保護者の方も多いかと思えます。



学校を休むということは、親にとっても子どもにとっても心理的に大変なハードルだったと記憶がありますが、今は、アプリのクリック1つで遅刻や病欠が報告できます。

かなみの視点

簡単に使えるアプリの手軽さが、簡単に子供の欠席をスタートするきっかけにはなっていないでしょうか。簡単に欠席が続き、やがて不登校に。そうなる前に『行きたくない理由は何なのか?』を、保護者や担任の先生は向き合う必要があると思えます。



『子は親の心を実演する名優である』という言葉がありますが、親の考え方は子どもの成長に大きく影響するものと思えます。教育は学校や教育委員会だけにお願ひするのではなく、家族、そして社会を形成する我々の問題、我々1人1人の問題が子どもの不登校などの原因になっていると思えます。不登校は学校だけの問題として捉えるのではなく、社会、家庭、学校や先生の問題としても、根気強く改善していくことを共通の認識として捉えていただきたいと思います。

河野教育委員会事務局担当部長からの答弁

神戸市の不登校の主たる要因、特に中学校においては、友人関係をめぐる問題や学業の不振が全国平均より高いという全国的な傾向との違いが結果にあった。

不登校の数が非常に増えていることについては、『生活の乱れ』というようなところもあるかもしれませんが、今、指摘にあったような、『普段の学校の教員の働きかけ』は非常に重要になってまいろうかと思っており、このあたりについても、教員に研修等の機会、あるいは状況をお伝えしながら説明をしてみたい。

かなみ 質疑の内容は現場の先生へ伝わる?



市会でこのような質疑があり、このようなやり取りがあったというのは、教育委員会から現場の先生に何らかの形で伝わるのでしょうか?

河野教育委員会事務局担当部長からの答弁

大きな項目については校長会等で周知をするようにしているが、細かなやり取りまでは今、周知する仕組みは無いので、現場の先生の努力でこういうものを見ていただくといった状況。



かなみ 要望

ただでさえ教師の多忙化を言われてる中で、この委員会のやり取りを見る先生はあまりいないと思う。

委員会のやりとりの一部が切り取られて、校長先生への指導なり通達になっていくのかと思うのですが、簡単で良いので、市会であった『やり取り・発言』を簡条書にして伝えていただかないと、この場だけの空気感で終わってしまう気がします。『市会でこういうことが話題になったよ』と、ぜひ学校の先生に伝えていただきたいと思います。

かなみ 質疑 小学校給食の施設整備について

将来的な小学校給食の提供に関する考え方については、今後の児童数の動向や、校舎の老朽化の進行、学校施設等の有効活用など、様々な観点から検討していく必要があります。

かなみの視点

今後、有識者の意見も聞きながら検討するとのことですが、将来、児童数は減少することが確実であり、学校施設や共同調理場の有効活用といった観点から、今後の検討にあたっては、共同調理場や近隣校からの配送などの提供方法についての検討も必要かと思えます。

仮に共同調理場を利用すれば、給食室と配膳室とでは配膳室のほうが少ない面積で済むため、残ったスペースを子供たちの他の施設などに有効利用することも可能となります。今後の給食室の整備の考え方について、見解をお尋ねします。



長田教育長からの答弁

全市的に児童・生徒数が減少傾向にある中で、小学校の給食施設につきましては、将来を見据えた適切な管理運営に取り組む必要があると考えている。

児童数の減少により、給食調理能力において一定の余力が生じてきている。また、同様に余力が生じている小学校の給食室もある。

これらも含め、資産・資源の有効活用を図っていく必要があると考えている。

こういった状況を踏まえて、現在、老朽化等に伴い、校舎の建て替え等を予定している、垂水・春日野小学校、港島学園については、給食室の整備を行わないこととし、適切な給食提供方法の検討をしている。

学校外から給食を配送する場合は、配膳室が必要だが、配膳室は給食室と比べて2分の1から3分の1程度のスペースで済む。この生み出されるスペースを活用し、例えば多目的室であるとか、あるいはカウンセリングに使用する相談室、こういったものを設置することが考えられる。子どもたちの教育環境の向上につながるように、新たに生み出されるスペース、これを有効に活用していきたい。

学校施設や共同調理場の有効活用、また、新たに生み出されるスペースの活用、こういった点も十分に踏まえ、今後、有識者からもご意見を伺いながら検討を進めていきたい。

かわなみ
質疑

P T Aの在り方について

P T Aは子どもたちの成長や地域の教育環境の改善・充実を図るために活動する団体であり、保護者が学校と話し合いながら子どもたちのことを一緒に考えることのできる活動として果たしてきた役割は大きいものがあると感じています。

一方で、共働きの家庭の増加によりP T A活動を負担に感じる保護者が増え、特にP T A活動は母親が担っていることが多いことから、働く母親にとっては大きな負担になっています。

今後のP T Aの在り方としては、働く人もそうでない人も、母親も父親も、誰もが参加できる範囲で参加でき、学校と一緒に子どもたちの成長を見守ることのできる団体を目指すべきものだと考えます。



今後のP T Aの在り方とその役割、意義について見解をお尋ねします。

また、既に負担軽減を図ったP T Aもあるとお聞きしますが、どのような事例があるのか。また、そういった事例を他のP T Aにも共有して、広げていくことが必要だと考えますが、いかがでしょうか。



長谷川教育委員会事務局長からの答弁

P T Aには『保護者の意見を学校へつなげる橋渡しの役割』や、『学校園だけではできない子どもの安全を守る役割』など、『学校園と協力して子どもたちの健やかな成長を図っていただく大変重要な役割』を担っていただいていると認識している。

一方で、共働き世帯が増加するなど、家庭環境やライフスタイルが大きく変化していく中で、従来と同様に活動していただくことの困難さは、我々も理解している。

本来学校園が実施すべきことをP T Aをお願いしている事例がある。

例えば、

- ◎行事の受付⇒趣旨に照らして学校園において実施するようにする
- ◎パトロール⇒参加いただける保護者の人数に応じて回数を減らす
- ◎広報紙⇒実際に印刷をせずにホームページに掲載する

など、いろいろ工夫をしながら負担軽減を図っている。

事例の共有については、各校園での取組事例を各学校園へ周知させていただいているところですし、P T Aとも情報共有は図っているところでもある。こういった取組事例を紹介した動画を、昨年12月から1月に学校園の管理職やP T Aの役員等に御覧いただくなど、情報の共有も図ってきたところである。

児童・生徒の健全な成長については、学校園だけでなく、やはり『P T Aや地域の力も頂きながら進めていくことが必要』であると考えておりまして、今後もより多くの保護者の皆さんが参加しやすいものとなりますように、取組事例を共有するなど、各P T Aの活動を精いっぱい支援してまいります。



給食食材の廃棄を減らす取組について

コロナ禍により学校閉鎖の数が非常に多かったことも影響し、廃棄せざるを得ない食材があったとお聞きしています。例えば、指定した場所に運ばば、教育委員会が責任を持って寄附先を探すといったような仕組みをつくるなど、廃棄をなくすように努力すべきだと考えます。

食を扱う業者さんが、自ら廃棄処分をしたり行き場を探したりする手間を避けてあげてほしいと思いますので、ぜひ検討、支援をよろしくお願いします。



P T Aは子どもの成長を願って、保護者と教職員が共に学び、活動するための団体です。子どもに寄り添い、子どものための地域の組織であるはずが、上部団体での活動、会合があれば、対外活動が苦にならない保護者にはよいのかもしれませんが、多くの保護者は仕事を休んで、ボランティアで参加しており負担になります。

そもそものP T Aの目的が『自分の子どもと地域の子どものための団体』と考えれば、上部団体の講演会や研修会への参加などは、P T Aの守備範囲が広がり過ぎていたのかもしれない。

上部団体であるP T A協議会を脱退したP T Aに関しては、講習会や研修会への動員がなくなって、P T Aの会費を本来の子どものための事業で使うことができます。P T Aの本来の姿、つまり、あくまで自分の子どもを含む地域の子どもたちの健やかな成長を支えるため、活動しやすくしてほしいですし、P T Aが活動しやすくなるように、教育委員会としても学校を通じて支えていただきたいと思います。



共同調理場の利用でスペースが空くなら子ども達が日本文化に触れる畳の和室を設置して欲しい

共同調理場などが利用されると、学校にスペースができて、建物規模を縮小するのではなく、子どもたちのための用途に利用してほしいと思います。

多目的室やカウンセリング室ということがありましたが、私からの提案といたしましては、学校に畳部屋を用意していただければと思います。

マンションや戸建ての住宅でも和室が本当に少なくなっております。日本の文化を学ぶため、例えば習字や絵画、お茶やお花を和室、畳の部屋で触れる、習うということは、なかなか今の家ではできないことではないでしょうか。果たして正座ができる児童生徒は何人いるでしょうか。

共同調理場を検討するのなら、空いたスペースをどう有効利用するのかを同時に検討するように要望、また、その際には畳の和室の学校設置を要望します。





加納町3丁目の交差点に 東西方向の横断歩道ができます！

かわなみ（河南）が長年声をあげ続け、そして地域の皆さまの長年の願いであった『加納町3丁目の東西横断歩道』がいよいよ着手される予定です。

令和3年度中の完成予定でしたが、工事業者の選定等で延期になっておりました。いよいよ5月に工事着工し、令和4年の秋口には完成を予定しております。課題であった加納町3丁目の南北への歩行が改善されることを期待しましょう！

(令和4年3月現在の見込み)

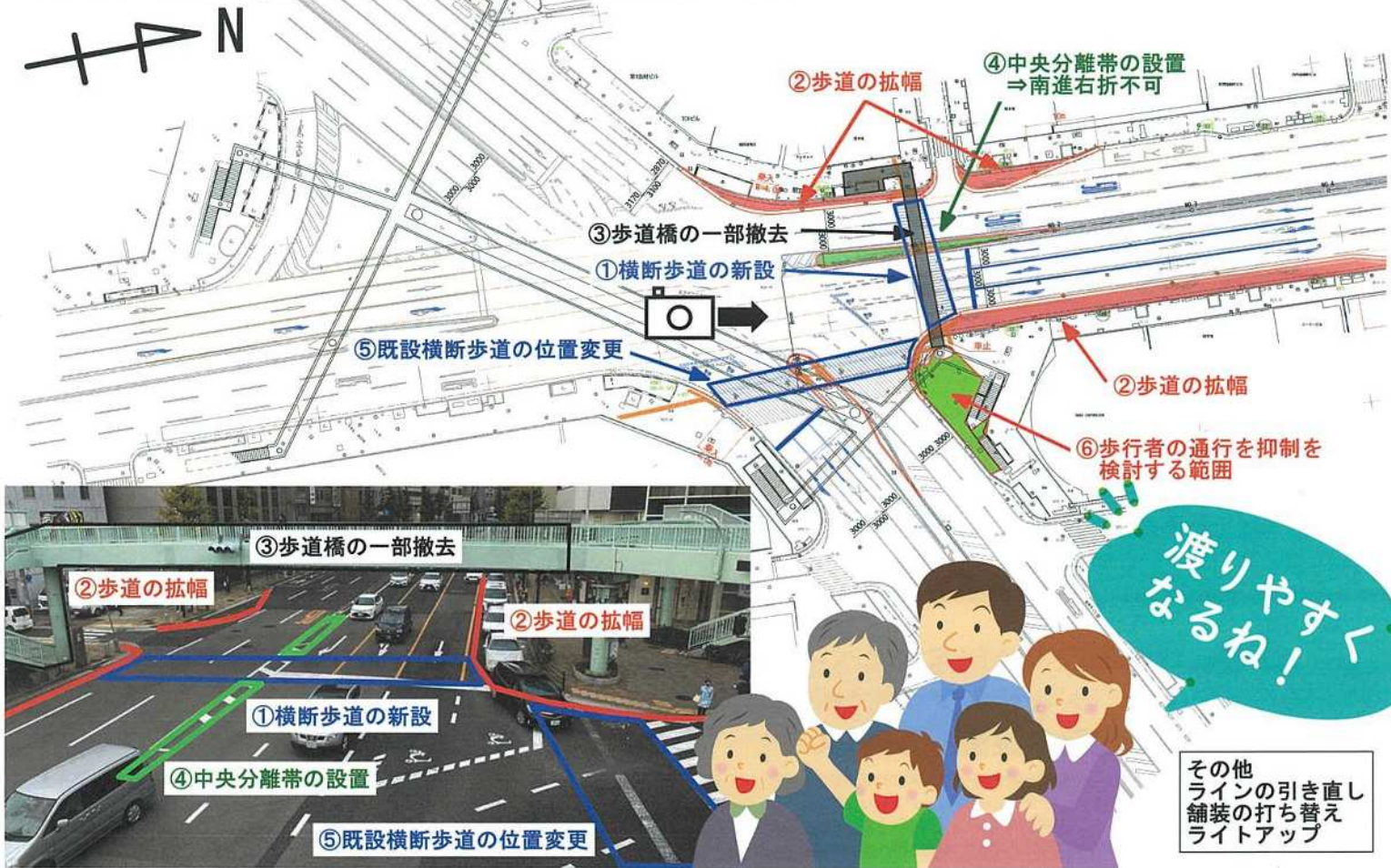
- 北側の東西方向に横断歩道を設置
- 北側の東と西の歩道を拡張
- 中央分離帯を設置
- 歩道橋を一部撤去
- 既存横断歩道の位置変更



かわなみ市政報告vol.32でも報告していた加納町3丁目交差点の東西横断歩道の進捗お知らせ



加納町3丁目交差点改良他工事 (交差点付近工事概要図)



道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。

編集後記

今回は教育委員会への質疑を中心に報告しました。不登校の多さの問題を保護者からお聞きし、数字を調べてみると、中学生においては、20指定都市の中で、ワースト2であったことには驚きでした。これは、子供だけの問題だけではなく、保護者や社会の問題として受け止めなくてはならないと思います。学校環境の改善について、どうぞ河南(かわなみ)までお声をお寄せください。加納町3丁目の横断歩道完成もご期待ください！ ~かわなみただかず~

発行: 自由民主党神戸市議員団 かわなみ市政報告vol.37 編集: 2022年(令和4年)3月
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階 TEL.078-322-5346
【かわなみ事務所】 〒651-0095 神戸市中央区旭通2-3-5 TEL.078-806-8633 FAX.078-806-8653
■ contact@55kawanami.com ■ http://www.55kawanami.com

神戸市議員 自由民主党神戸市議員団

かわなみ ただかず 《中央区》



"わかりやすい!"をモットーに
神戸市政に関わる
トピックをお伝えます!

かわなみ

ただかす
《中央区》

今回の
報告

- 布引の滝のプロモーション強化について
- プレミアム付きお買物券のデジタル化について
- 新型コロナウイルスの影響による失業者等への就労支援について
- 失業者等のスキル向上について
- 企業版アーバンイノベーション神戸について
- ★他、お知らせ「三宮・エリア110」の実施について



令和4年3月7日、河南(かわなみ)が
予算特別委員会(第3分科会)にて
経済観光局に対し質疑させていただいた
内容を報告します。

布引の滝のプロモーション強化について

日本三大神滝と呼ばれる名勝地である『布引の滝』。神戸を代表する観光スポットの1つですが、プロモーション不足について残念に感じている現状をお話し、改善について質疑しました。

かわなみ

かわなみ
質疑
神戸を代表する観光スポットの1つ
布引の滝をもっとPRできないか?

布引の滝は、日光華厳の滝、紀州那智の滝と並んで日本三大神滝と呼ばれる名勝地です。平安時代から数多くの貴族や歌人がお訪れ、名歌が詠まれた歴史ある場所でもあります。さらにはJR新神戸駅からわずか徒歩10分程度という立地にも大変恵まれた『神戸を代表する観光スポットの1つ』です。

布引の滝の説明や
看板が無いなー

しかし同じ中央区の観光エリアの中でも、北野の異人館や旧居留地、メリケンパークなどに比べると、全国的な知名度はまだ高くないと感じます。

過去には中央区が中心となって明治時代に建造された36基の歌碑を復元し、それを生田川沿いに設置する歌碑のみちプロジェクトなどを実施してきましたが、それでも他の観光慰霊に比べると、盛り上がり欠けるのが現状です。

新型コロナの影響により、近場で自然を感じる観光スポットが人気を集めている今こそ、**布引の滝のプロモーションを強化していただきたい**と考えますが、見解をお伺いいたします。



かわなみの
視点

布引の滝は、日本三大神滝と言われています。那智の滝(和歌山県那智勝浦町)、華厳の滝(栃木県日光市)、そして布引の滝と、このナンバー3に入るのは金銀銅メダル級の難しいことだと思います。観光スポットとしてのプロモーションを経済観光局に旗を振って取り組んでいただきたいと思います。

なぜなら、恐らく私は神戸市議員の中で布引の滝周辺へ一番行っている人間ではないかと、思っていますが、日頃より気になるのが、看板や説明書に一貫性がないのです。例えば、道の案内は中央区役所が、ダムの説明は水道局が、山麓リボンの道の説明は住宅都市局が、というように、**各局が色々な看板を出していて、一貫性がないんです**。どこかの局が丸となってまとめたいただかないと、統一感が取れていないようなイメージがあります。



日本三大神滝のひとつ 布引の滝

末若経済観光局担当部長からの答弁

布引の滝については、我々も観光プロモーションにいろいろ取り組んでいる。様々な媒体を通じて、布引の滝の魅力を発信しているところ。

現在の取り組み一例

令和3年新たに設定した観光モデルコースにおいて、『新神戸駅からたったの15分、絶景と癒しのスポットめぐり』と題した打ち出しをしたり、初心者ハイカー向けのトレッキングコースにおいても、布引の滝をアクセスポイントに設定し、デジタルスタンプラリーやトラッキングツアーを実施するなど、観光スポットとしての認知度向上に取り組んでいる。

プロモーション強化について

2025年の大阪・関西万博、あるいはインバウンドの回復をにらみ、周辺エリアの活性化と合わせて、関係部局、民間事業所と連携を行いながら、布引の滝のプロモーションについても強化をしていく。

看板設置について

周辺には幾つか看板があるが、まさに滝を望むデッキのところに今看板が無い状況。**看板の設置について調整を始める**。プロモーションと相乗効果を十分発揮できるように、内容やデザインも工夫しながら、設置に向けて関係局と調整を行っていく。

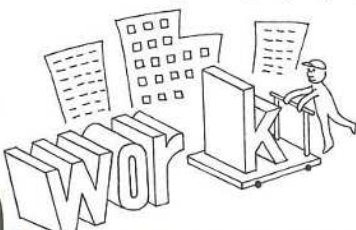
かわなみ
要望
観光スポットにふさわしい
『布引の滝』の看板設置を

地域の方からも『神戸市は布引の滝を観光スポットだと思っているのか?』と苦言を聞いています。布引の滝周辺や布引の滝を見晴らす場所には、来訪者向けに説明・解説するような看板が無い状況です。**観光スポットにふさわしい案内看板や、三大神滝の1つであるという説明看板の設置をお願いします**。

最終ページに「三宮エリアが110円で市バスに乗れる」お知らせがあります



経済観光局への質疑



かわなみ
質疑

新型コロナの影響による 失業者等への就労支援について

新型コロナの影響によって失業や求職をされている方を対象とした、合同企業説明会を開催されていますが、どのように広報活動を行っているのか？

令和3年の開催実績によると…

開催月	参加企業	参加者
3月	59社	139人
7月	70社	176人
9月	77社	162人

かわなみの
視点

新型コロナによる失業者等を対象としているので、適正な参加人数というのは推測しがたいと思いますが、参加企業1社に対して参加人数がおおむね2~3人というのは少し寂しく感じます。



今後、さらに多くの人にチャンスを広げるためにもこのような機会を積極的に広報、PRしてほしいと思います。

西尾経済観光局長からの答弁

可能な限り多くの求職者の方に対して、情報を届けることが重要と思っている。

- 当事業の特設サイト設置
- 他の終了事業に参加いただいた方々に対してダイレクトメール
- 神戸市のホームページ、イベント告知サイトの掲載等々
- ハローワークや、ひょうご・しごと情報広場などの就労支援機関での案内チラシの配布
- この事業を受託している事業者の人材会社の就職・転職サイトへの掲載、会員へのダイレクトメール配信
- 新聞広告や折り込み
- 就職情報誌への掲載



登録者へのチラシ送付やダイレクトメールが意外に効果があると分かったので、令和4年度については、このあたりのアンケートから浮かび上がってくる効果的な手法に集中的に投下したい。他、新たにウェブ上でのリスティング広告実施も検討など出来れば、と思っている。こういった取り組みを重ねることにより、就労促進につなげていきたい。

かわなみ
質疑

失業者等のスキル向上について

この合同企業説明会での採用実績は、各会おおむね7~8人だったと聞いています。私の周りにも職を探している人がいますが、50代、60代になってくると、業種転換や新しい技術の習得にチャレンジできない方が多いようです。そのような方は無難な人気の高い職種にしか応募できず、結果的に採用に至らないケースが多いように思います。



かわなみの
視点

労働市場では雇用のミスマッチによる失業者が高止まりしている状況であり、この現状を変えない限り、市が頑張ってもマッチングを進めても、今以上の成果に結びつけることは難しいのではないのでしょうか。

このような現状を変えるためには、失業者のスキルを向上させることが最も必要なことだと考えます。

本来、このような役割を担っているのは国や県ですが、国や県の取組が十分機能しているのかどうか疑問を感じます。市が主体となって失業者のスキル向上に取り組むことは、人員や予算などの関係から難しいとは思いますが、市民の就労を支援する立場として、国や県と連携して失業者のスキル向上に向けた施策を展開できないかと考えますが、いかがでしょうか。

かわなみ
要望

集まった人数が少ないと感じます。合同企業説明会にもっと来ていただく工夫を！

企業名が入ったダイレクトメールを受け取れば、「(私だったら)あ、私も候補者になっているんだな」というような思いで、参加する可能性は非常に高いと思います。ただ、受け取られた方のスキルとのマッチングがきちんとできていないと、残念ながら、採用されることはないと思います。

西尾経済観光局長からの答弁

ミスマッチの解消に向けた取組について

- 業種、職種を超えた労働移動を促進するためには、職業訓練のさらなる充実が必要と考えている。
- 国・県による公的職業訓練制度については、本市のホームページでも案内しているが、それ以外にも県・市協力で開設している『ひょうご・しごと情報広場』のほうでシニア向け相談窓口や、本市で開催する転職・再就職説明会での資料配布、相談窓口における求職者の方々への周知にも、今後とも努めていきたい。

かわなみ
要望

マッチングするだけでは実際に雇用に結びつくことは非常に難しいと思う

身なりやマナー等の問題もあるかもしれませんが、スキル習得をチャレンジする気持ちになるようなきっかけづくりの他、身なりやマナーも含め、全方位的にアドバイスできるようなものもあってほしいのかもしれません。

また、仕事が見つからないことで『負のスパイラル』に陥らないように、市が寄り添って様々な施策を考えなくてはならないと思います。その人が主体的にスキルアップに取り組めるような環境づくりというの、ぜひ検討いただきたいと思います。

かわなみ
質疑

プレミアム付きお買い物券の デジタル化について

高齢の方も多く利用されていることや、店舗側に初期投資が必要であることなど、一定の負担を伴うことは理解をしますが、時には行政が音頭を取って『デジタル化にかじを切る』ことも必要ではないのでしょうか。

かわなみの
視点

デジタル化の導入には一定の初期投資が必要ですが、一度プラットフォームを構築すれば、その後はカスタマイズを加えるだけで対応が可能です。お買い物券をデジタル式に移行したほうが長期的には事務経費を安く抑えることができ、より多くの金額をプレミアム分に回すことができると考えます。



プレミアム付きお買い物券の事業について

商店街・小売市場お買い物券事業3億円(令和3年度2月補正) 市内の商店街・小売市場で利用できるプレミアム付お買い物券(第3弾)を発行し、消費喚起に取り組む事業

かわなみ
MEMO

かわなみの
視点

3億円の事業費の内、事務事業費(紙券の発行費等々)が8,000万円もかかっています。毎回、事務事業費が多額で、且つ、集計も地域の商店街や市場の方々の事務局にご負担をかけています。デジタル化を進めることで、そういった費用の極小化、煩わしさを極小化できるのではないかと感じます。



紙券で8,000万円の事務事業費とはかなりの費用だな！と正直な感想です

【企業版アーバンイノベーション神戸】について

かわなみ
質疑



来年度（令和4年度）からは経済観光局でも【企業版アーバンイノベーション神戸】に取り組みたいと考えているのですが、このような事業で重要なことは、単なるマッチングプログラムの開催で終わるのではなく、企業同士がウィン・ウィンの関係を築くまで、行政がしっかりと伴走支援することだと考えます。

【企業版アーバンイノベーション神戸】が、参加する企業に対してどこまでサポートしようとしているのか、お伺いします。

Urban Innovation KOBE（アーバンイノベーション神戸）

起業・スタートアップ支援による神戸経済の活性化を目指す神戸市が、2017年より実施しているプロジェクト。神戸市の地域・行政課題をスタートアップ（成長型起業家）と市職員が協働して解決する国内自治体初の取り組み。

かわなみ
MEMO



西尾経済観光局長からの答弁

【企業版アーバンイノベーション神戸】においては、マッチングを成功させるためにも、マッチングプログラムの開催で終わることではいけないと我々も思っている。

マッチング企業同士の信頼関係を構築し、その後の事業化につながるまで、行政がしっかりと伴走支援していくことが重要であると我々も認識している。

令和4年度のプログラム終了後においても継続したサポートが必要、こういった視点も必要かと思っている。

そのために、本プログラムと併せて立ち上げるビジネスコミュニティにおいて、同コミュニティに配置予定のコミュニティマネージャーが、他の参加者との対話による課題解決を促す。

このような取り組みをするとともに、マッチングプログラム終了後も、状況に応じて個別にフォローアップをしていきたい。

かわなみ



フォローアップしていくということですが、採択する案件の数、課題の解決率あるいは継続してそれを利用する率というのは、どのようにお考えですか？

西尾経済観光局長からの答弁

●課題を出していただける大企業、中堅企業、5から10社程度を考えており、その課題解決に取り組む企業を公募したい。

●単年度で解決しない可能性もあるので、そのあたりも踏まえ、課題解決率100%を目指して事業を進めていきたい。



企画調整局が担当の

【アーバンイノベーション神戸】での実績をインターネット上で拝見したところ、課題解決率70%以上、継続利用率40%以上と資料にあり、ちょっと少ない？と思いました。

課題解決率は70%、7割打者なら良いのかな、という気はしますが、疑問に思ったのは、継続利用率が40%以上という点です。良いシステムであれば、継続して続くのでは？と思うので、ヒット率が低いのでは、と思う次第です。

最終地点は、【企業版アーバンイノベーション神戸】をすることにより、課題解決のみならず、企業が雇用を増やし、そして法人税がしっかりと払えるという点が大切だと思えます。

かわなみ



この事業が終わって、神戸の会社として雇用が増えたのかどうか、あるいは、法人税額が増えたのかどうかまで検証されるつもりはあるのでしょうか？

西尾経済観光局長からの答弁

企業の雇用が増える、法人税額まで追跡できるかという点、正直、そこまでの追跡は不可能ではないかと思っている。

今回の事業で、雇用が実際に増えてほしいし、このようなオープンイノベーションの取り組みを『神戸の地が先進的に実施する』ということで、外からの企業も『神戸の地で仕事を見つけるために定着』いただく等にもつながるのではないかと思います。

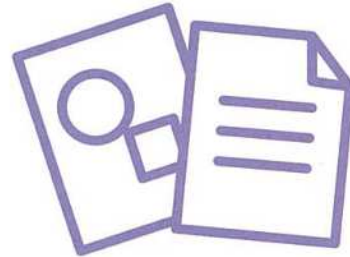
それらがトータル企業の付加価値を高め、企業の製品、プロダクツの付加価値を高めることが我々の狙いですので、そのような観点で、今後とも定量的な数字も含め、何が設定できるのか、研究していきたい。

企業の業績にもう少しリンクするべきでは？

かわなみ
要望



雇用の人数あるいは売上げ、法人税の額が分からないというのであれば、売上高や、経常利益などでも見る指標はあると思いますので、参加企業には参考資料として提出してもらおうなどして、神戸にどれだけ寄与して下さったのか、ということも定量的に観察していただきたいと思えます。



古泉経済観光局担当部長からの答弁

●デジタル化については、早い段階から検討していた。システム会社が開発したプラットフォームを使ってできないかと、複数社と意見交換を行ったが、今回事務費8,000万ぐらい、前回の事務費ということで考えたところ、なかなかそこには合わず、紙券で考えている。

●市独自のプラットフォームの構築というのが良いのか、進歩していくテクノロジーに従ったものが良いのか、今の段階では判断が難しい。

●（かわなみ）委員指摘の本市独自のプラットフォームの構築ということは、新たな考え方だと思っている。我々もそれを検討したことはないのだが、するとすれば相応の知識と多額の費用がかかってくる。

●『時には行政が音頭を取ってデジタル化にかじを切っていく』ということは、まさにそのとおりだと考えている。引き続き我々も様々な研究をしてデジタル化に向けて進めていきたい。



デジタル化に向けて

かわなみ
要望

店主ご自身がキャッシュレス決済やデジタルツールに慣れていらない店舗へは、デジタル化の提案は踏み込みにくいと思いますが、そちらにずっと合わせていると、ハイブリッドであれ、なかなかデジタル化が進みませんので、ぜひとも行政に旗を振っていただきたいと思うのです。

神戸市から事業者いつまでにデジタル化を進めるのか、目標年次を持って伝えるべきではないかと思っていますので、目標年次を設定して取り組んでいただきたいと思っています。

より積極的な広報を

また、この『プレミアム付きお買い物券』の制度を知らない方が、まだまだたくさんいらっしゃるようです。市のホームページ等でもっと広報いただき、事業を十分に周知いただくようお願いいたします。



4月から三宮周辺エリアが市バス110円で乗車できます!

(通常210円のところ)

※交通系ICカードをお持ちの場合



いよいよ4月から三宮周辺エリア(駅ターミナルから概ね1km圏内)が、バス110円で利用できるようになります!!

河南(かわなみ)が都市交通委員会を通じて、都心三宮エリアにマンションが増えて、子供の図書館も出来ることから、三宮都心部のチョイ乗り需要を掘り起こすべきだと主張し、100円バスの提案を行ってきましたが、この度、ICカードを使った110円バスで実現しました!



停留所の設置と1区間100円の検討を提案

かわなみ要望

令和2年(2020年)10月21日
都市交通委員会にて

河南(かわなみ)提案より、約1年半越しに実現!
市民に便利なサービスになることを期待しています。

系統	対象バス停
② 92	加納町3~地下鉄三宮駅前~三宮センター街東口~市役所前~三宮神社前(降車のみ)~元町1
⑦	山本通3~中山手3~トアロード~元町駅前~三宮町2~三宮町1~三宮駅前~豊井通~磯上公園前~市民福祉交流センター前
⑱	加納町3~地下鉄三宮駅前~三宮駅前~三宮駅ターミナル前
⑳	中山手3~三宮駅前~三宮バスターミナル
㉑	新生田川~豊井通~三宮駅ターミナル前~三宮駅前~東遊園地前~税関前
⑥④	地下鉄三宮駅前~三宮駅前~三宮駅ターミナル前
⑥⑥	加納町3~地下鉄三宮駅前~市役所前~貿易センター前~貿易センター北~三宮センター街東口
⑩①	旭中央住宅前~三宮駅ターミナル前~旭通3~新生田川
新港	三宮駅前~神戸市立博物館前~京町筋(神戸ポートオアシス、新港町は対象外)

令和2年(2020年)10月21日 都市交通委員会での河南(かわなみ)発言
いろんな挑戦をしていただきたい!
停留所の設置と1区間料金100円の検討を提案・要望しました。

●東遊園地に子どもの図書館ができるということは、三宮と子どもの図書館を結ぶぐらいの所に停留所があれば、お子さん連れの方も行きやすいだろうし、その辺りはマンションも増えている。

●仮に料金体系が210円均一であれば、恐らくその辺りの方は乗れないと思うのですが、仮に1区間100円などで設定できれば、その地域のマンションの住人や、中突堤からハーバーランドにちょっと歩いていくのには面倒だけど100円だったら乗ろうか、1区間だったら乗ろうかというような観光客の方も多いかと思うので、バスの停留所を機動的に考えるということ、210円で均一料金にするのではなく1区間100円、これを提案したい。

210円であればちょっとハードル高いですが、100円であれば乗る方は、かなり増えると思う。需要の掘り起こしをしていく必要性をお考えいただきたいこと、地域の人口形態にもりながら組み合わせいただければ、と要望します。



道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。

編集後記

今回は経済観光局への質疑を中心に報告しました。神戸の経済をより良くしていくためには、社会ニーズにあった企業が神戸に進出・起業・活動して下さることによって、社会が安定的に発展していきます。そのような経済活動に、神戸市が伴走支援することが必要ではないか、との視点で質疑しました。これからの神戸はどうなっていくか、皆さまのお声をお聞かせ下さい。また、市政に関するお困りごとなど、河南(かわなみ)にお寄せください。 ~かわなみただかず~



特別支援教育相談センター 4月に開設

保護者向け 就学相談会も開始!

▼予算特別委員会にて



▲神戸市総合教育センター(ハーバーランド)の3階・5階に設置

令和4年度予算について 質疑しました。

詳しくは中面をご覧ください

ご挨拶

お世話になっております。神戸市会の山口由美です。

世界が不安定な状況に陥っていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私も議会活動に追われながらもいろんなことを考えさせられる毎日で、間もなく議員生活15年になろうとしています。こんな未熟な自分が西区民の代表として役割を果たしているのだろうかとお問自答しています。一方で区民の方から寄せられるご意見やご要望をお聞きすると、自分ができることも少なからずあるのかもしれないと使命感を再確認することもあります。至らないことばかりですが、これからも神戸市のために精一杯働きます。

引き続きのご指導をよろしくお願い申し上げます。

新型コロナワクチン接種コールセンター ☎078-277-3320

受付時間：平日(月~金)8:30~20:00
休日(土日祝)8:30~17:30



神戸市会議員

作成者

山口 由美

西区選出4期目

ご意見・ご感想は...

山口由美市政事務所 TEL/FAX 078-777-6933
E-mail.yamaguchi@yumiguma.com



Topics 1

特別支援教育に関わる令和4年度の新たな取り組み

1 就学説明会

日時：4月19日(火) 10時～11時半
 場所：神戸市総合教育センター 10階
 申込：神戸市HPより

※4月19日より就学説明会と同じ内容の動画配信を行う予定
 電話での問い合わせ先：
 神戸市教育委員会事務局
 学校教育部特別支援教育課

くわしくはこちらから▼



☎078-984-0735



ご関心のある方は、ぜひご参加・ご相談ください!

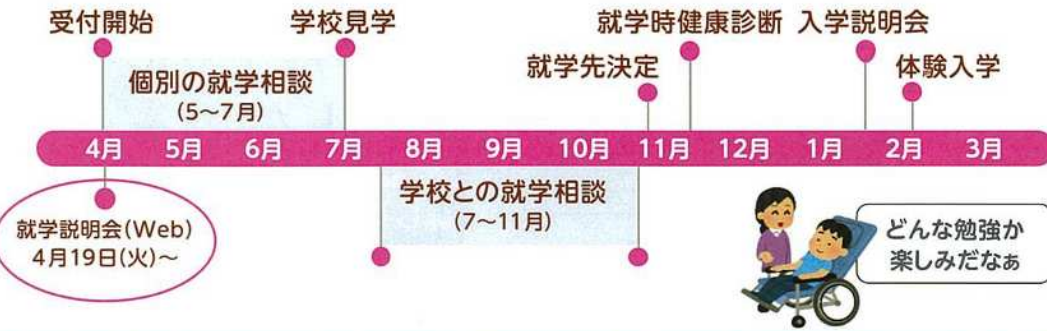
2 個別の就学相談会

(令和5年度就学予定者向け)

時期：5月中旬～7月中旬
 場所：①神戸市総合教育センター
 ②東灘区民センター ③しあわせの村
 ④竜が台小学校(須磨区) ⑤糀台小学校(西区)
 ⑥有野小学校(北区)から選択
 申込：4月19日以降に神戸市HPより

参考

就学先が決まるまでの流れ(目安)



3 特別支援教育相談センターの設置

神戸市総合教育センター

5F 受付
3F 面談・相談室



これまでの相談

- 通常の学級……インクルーシブ相談員・神戸まなびの支援センター
- 特別支援学級……特別支援学校センターの機能
- 特別支援学校……校内での研修や外部専門家
- 一般・保護者……特別支援教育相談室

R4年度以降の相談

特別支援教育相談センター

これまでバラバラだった相談機能が一元化されました。必要に応じて、医師や臨床心理士等の専門家からの助言も得られるセンターですので、お気軽にご相談ください。



ご相談は ☎078-360-2160まで

Topics 2

山口由美の市政への提案(R4年度予算特別委員会にて)

1 エレベーターの閉じ込め防止対策



閉じ込め防止対策の推進とエレベーターを必要とする人への点検時の配慮をお願いしたいです。

山口

法改正によって義務付けられた地震時管制運転装置など、閉じ込め防止機能を付加したエレベーターの設置を進めていきたい。



高木建築住宅局 担当局長



民間施設	定期検査報告	14,847台
	既存不適格	うち8,503台(57.3%)



※R2年度末時点 R3年度補助事業

エレベーター 防災対策改修補助事業 R4年度も継続!

2 空き家対策



農業を始めたい人が、農村ではなく、市街地に住みたいというニーズもあります。そのようなニーズにも応えられるように市街地と農村の空き家情報の連携が必要では?

山口

空き家を活用したいというニーズを取りこぼすことなく、連携を密にして、幅広く対応していきたい。



根岸 建築住宅局長



神戸市すまいの総合窓口 すまいるネットHPより



神戸・里山暮らしのすすめ 空家バンクHPより

Topics 3

就農を目指す方へのお知らせ

～「こうべ果樹の就農学校」が開講しました!～



西区は農業が盛んですが、その中でも果樹農園が多いのも特徴で、果樹の生産振興と担い手育成が課題となっています。ご関心のある方はぜひHPをご覧ください。



山口

くわしくはこちらから

Topics 4

西区役所 無事に移転・オープン



現在、西神中央駅や駐車場からの動線のバリアフリー調査中です。皆様もお気づきの点等ありましたら、ぜひお知らせください。



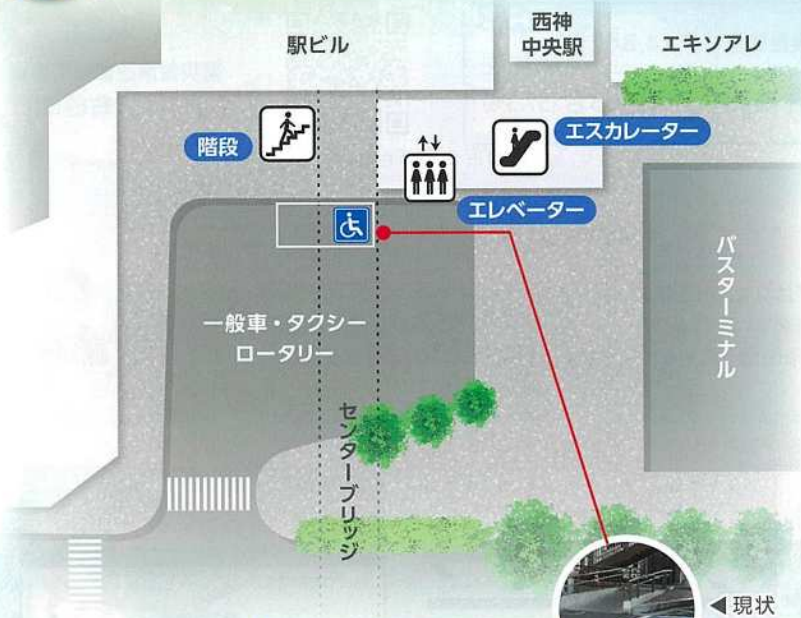
山口



▲3月6日完成記念式典の様子

Topics 5

西神中央駅 西側ロータリー工事について



- STEP 1**
バスロータリー縮小
第2センターブリッジ
架替工事
- STEP 2** 現在ここ
一般車・タクシーロータリー縮小
仮り囲い設置
- STEP 3**
エレベーター等設置
一般車・タクシーロータリー拡張
- STEP 4**
R5年春頃
歩行者空間再整備

車椅子用乗降スペース



工事期間中は現状のスペースが使いにくくなります。郵便局側ロータリーに新たなスペースを確保していただけましたのでそちらもご利用ください。

山口



▲郵便局横ロータリー

Topics 6

学園都市エリアのお知らせ

1 R4年6月～ にじいろバス 試験運行(2回目)

R3年度
毎日運行

R4年度
月～土の運行(日・祝は運休)
バス停増設



大型ノンステップ(乗客定員87人)車椅子・ベビーカーもそのまま乗車可能!

2 スマート出張所の設置

今年夏頃に
開設予定!

- 市民の方の
オンライン申請のサポート
- 学園都市のまちづくり支援



令和4年度予算を承認し 2月市会が閉会

〔市会レポート 令和4年 第1回定例会市会(2月議会)〕

令和4年2月定例会市会が2月17日から3月29日の期間開かれ、令和4年度当初予算と、2月補正予算を中心に審議を行いました。令和4年度予算案は、コロナ後を見据えた神戸の持続的発展を目指し、神戸市が抱えていた課題を精査し、その行政課題に沿ってこれからの神戸の指針を示すものであることなどを評価し、予算案を可決しました。



3月1日の本会議におけるウクライナ侵攻に対する非難決議の採決

予算の概要

総額 **1兆8,804億円** 前年比プラス273億円
一般会計 8,869億円 企業会計 3,330億円 特別会計 6,605億円



神戸市予算
神戸市予算 検索



神戸市会HP
神戸市会 検索

令和4年度予算 主な新規・拡充施策

※一部2月補正予算も含まれます

1 コロナとの戦いに打ち克つ

- 保健所・研究所機能の強化
病原細菌解析に高性能検査機器を導入
保健師の増員
- 生活困窮者への相談会実施
- KOBEお買い物キャンペーン

生活相談会
学生がスタッフとして参画

経済的な相談
・仕事の相談
・法律相談

レトルト食品、生鮮野菜や果物等 3回で約2000人分提供

2 健康・安全を守る

- 看護大学の入学金を半額に、市内就職に奨励金
- 子宮頸がんワクチンの接種機会充実
- コウベドカイゴの推進
初任者研修の受講費補助、賃上げの支援 等
- 銭湯への支援
- 外部給電・神戸モデルの導入



電気自動車から避難所へ給電するしくみを避難所指定の全ての小・中学校へ

特設WEBサイトと巨大ガチャによるキャンペーンPR

地場産品が当たるデジタルビンゴによる大抽選会

市内大学生が無料!
※3ヶ月間の試行実施

18歳以下の子供無料!
子供1人につき大人1人半額
※インターネットで事前登録が必要

神戸市 銭湯 割引 検索

3 温もりのある地域社会を創る

- 高校生等の通学定期券補助
月12,000円を超える費用の1/2を補助
※別途ひとり親家庭の高校生へ全額補助を実施中
- こべっこランドの移転拡充
- 妊婦への支援の充実
助産師による訪問支援
オンラインによる両親学級の実施
- 全員喫食の中学校給食に向けたセンター整備
- こども・若者ケアラーへの訪問支援
- 神戸高専の教育充実と神戸市外大との同一法人化
- 大学都市神戸の強みを活かした産学官共創の推進
- 地域課題解決に資するNPO等を支援



保温食缶による温かい給食

※本来受けられる障害福祉サービス等へ移行するまでこどもケアラー家庭に家事等のヘルパーを派遣 月4回無料で利用可能
当事者、市民の方など気軽ににご相談ください。
078-361-7600
carer_shien@office.city.kobe.lg.jp

4 のびやかなくらしと環境を創る

- 須磨エリアの活性化
須磨・淡路島の航路、次世代モビリティ導入
スケートパーク・ドッグランを設置
- 空き家の再生・移住促進
子育て応援住み替え補助
建築家との協働による空き家活用支援
- 里山・農村版「空き家おこし協力隊」の創設
- 生物多様性の啓発拠点をクリーンセンターに整備
- KOBE脱炭素地域活動支援制度
- 水素エネルギーの利活用
- カーボンニュートラルポートの形成
- アートビレッジセンターのリニューアル

空き家 地域活性化のため建築家を起用した質の高い空き家活用の設計・工事費1/2補助(上限500万円)

移住 未就学の子がいる、または若年夫婦世帯
市外から移住 最大25万円
団地活用型 最大35万円
リノベ型、宅地購入型、建替え型も継続



市バスへの燃料電池バス導入

5 力強い神戸経済を創る

- 市内中堅・大企業と中小企業とのマッチングプログラム
- ファッション産業の支援
- 神戸のブランド力を高める
観光誘客・周遊促進
観光地にパブリックアート
首都圏にドア設置
- スタートアップの創出支援



神戸らしいファッション文化を振興する集客に基づく神戸ならではの地場産業支援

- 地場産応援クーポン 最大3割引、1人3万円まで
- 灘の酒を飲もう! キャンペーン
- 「Aparallel」を学ぶ市内大学生支援

6 未来に輝く神戸の街を創る

- 三宮・ウォーターフロントの再開発
- 都心・三宮に「自然の景」創造
- 地域の特性を活かす
駅周辺リノベーション
- スタートアップの創出支援



	R4年度	R5年度	R6年度
新長田駅	工事 完了予定	設計等 工事着手	供用開始 目標
地下鉄 掘田駅	駅前空間・駐輪場の再整備	設計・工事	供用開始 予定

7 DXの活用による市民参加を進める

- 市民向けポータルサイト「スマートこうべ」
- 行政手続きのスマート化
- 区役所会計機能を本庁に集約

スマート化率 目標70%



スマートこうべ 検索

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議の意思表示

3月1日に臨時本会議を開き、ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案を全会一致で可決しました。

決議採択と同時に神戸市と神戸市会の連名で、緊急支援金としてユニセフに1,000万円を拠出。その後、神戸市会からも災害等見舞金基金より100万円を、また市会決議に賛同する市民の方からのお申し出による60万円を同時にユニセフに寄付しました。



メリケンパークの「BE KOBE」モニュメントとポर्टタワーがウクライナの国旗のカラーにライトアップされました。

議会改革検討会で議員定数減を自民党から提案

「議会制度検討会」を設置し、議会の課題について議論を行いました。自民党からは同規模の人口の政令指定都市との比較や行財政改革の観点から、**議員定数を9名減らして60名とすることを提案**。共産党とつなぐは定数減に反対し、意見が一致せず、今後賛成する会派間で協議を継続することになりました。



合意された改革項目

議長が議会の諸課題の解決に積極的に取り組むことを条例に明記

広報委員会(仮称)を設け市民理解を進める

予算特別委員会から

平井真千子の質疑項目を抜粋して紹介します。

令和4年度予算案について審議する予算特別委員会が設置され、3つの分科会に分かれて局別に審査を行いました。平井は健康局、環境局、福祉局、建設局に対して質疑しました。

健康局

子供のマスク着用への対応

質問 厚生労働省は2月のはじめ、2歳以上の子供を想定して、保育所等でマスクの着用を推奨するとしたが、小児科医からも安全性に疑問の声が上がり「着用が難しくしなくてよい」と見解を出し直す対応となり、混乱している。神戸市はこれまで、子供のマスク着用についてどのように対応してきたのか。

答弁 1人1人の状況を踏まえる必要性から、一律に着用を求める対応はしていない。マスク着用以外の、手指消毒やおもちゃの消毒、換気などの感染防止対策を優先している。

小児がんに対するケア

質問 小学校で行われるがん教育は、大人のがんを予防するための生活習慣の改善が主な内容だ。小児がんは健診などで早期発見できず、生活習慣に関係がないなど、成人のがんと全く異なる。闘病した児童に対し、学校の先生や友達が偏見を持つことなく友達への適切な配慮ができるよう、小児がん教育も必要と考えるがどうか。

答弁 2校においてチャイルド・ケモ・ハウスから講師をお招きしたり、小児がんの当事者の体験談に学ぶ授業を行った。今後も教育委員会と連携しながら進めていきたい。

環境局

路上喫煙の禁止の啓発

質問 「神戸市ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」により、市内全域で路上喫煙を禁止(努力義務)しているが、まだまだ浸透していない。禁止区域以外にも巡回指導を強化されるとのことだが、同時に改めて条例の周知に取り組んではどうか。

答弁 健康増進法改正で学校や病院、官公庁の敷地内禁煙、県の条例で屋外の公共空間でも禁止されるなど、たばこの規制が広がってきた。それぞれが所管部署が説明してきたが、環境局も中心になり周知に努めたい。

生物多様性保全の学習拠点

質問 クリーンセンターを活用し、新たに小学生の見学を想定した外来種や有害動植物の展示を行うということだが、ただ単に動物の剥製を置いて、危険を訴えるだけでは子供達に動物は怖い、嫌いという感情を植え付けて終わる。身近な動物への関心や興味を養うことで、生物多様性保全への理解が進む展示であるべきではないか。

答弁 複雑で微妙なバランスで成り立つ生態系は、外来生物や人間の活動によって崩れやすいことが分かるようなコンセプトで展示を考えている。専門知識を持ち、環境学習の経験のあるようなスタッフを揃え、丁寧な説明ができるようにしたい。

3月3日の環境局審査での質疑



議事録、録画は神戸市会ホームページ ▶ <http://www.city.kobe.lg.jp/sikai/>

福祉局

各種申請における配慮が必要な方への対応

質問 くらし支援臨時特別給付金の申請書で申請者の氏名を「自署」と指定する欄があった。視覚障害者の方が困られ、繋がりにくいコールセンターにかけ、「代筆で記名と押印で良い」と確認できたが、過去の給付金では「自署」に限定しておらず、なぜこのような対応になったのか。

答弁 利用者の負担軽減や利便性の向上のため、令和3年4月より申請書等への押印の原則廃止が進んで、自署を今回お願いした。障害のある方への文書の作成の手法について、庁内周知もできるように所管部局と調整をしていきたい。

コロナ禍における高齢者の社会参加

質問 新型コロナウイルスの影響で高齢者の方の外出や社会参加の機会が激減した。外出を我慢し心も体もストレスが上がり、認知症やフレイルの進行が懸念される。ふれあい喫茶など再開が難しいが、感染防止を講じながら、地域の交流事業や、「つどいの場」事業の再開を支援する必要があるのではないか。

答弁 「生きる楽しみがなくなった」とのアンケート回答もあり、外出をして人と交流していただくのが重要。過度に外出を控えることのないよう、民生委員の方や安心すこやかセンターを通じて広報をしてきた。スマートフォンを活用したオンラインカフェなど新しい手法も取り入れながら、従来の対面の場も支援していきたい。

建設局

地下鉄長田駅周辺のリノベーション

質問 葎合南54号線やサンキタ通りでは人を中心とした道路活用で新しい街並みを生んでおり、各地の駅周辺でも都心3宮同様に取り組みしてほしい。地下鉄長田駅の再整備も、単なる美装化やベンチを置くだけでなく、その後の活用について管理のルールありきでなく市民の想いを受け止め取り組んでほしいが、どうか。

答弁 駅と周辺が一体となり、人に使いこなされる自由度の高い空間とすることで街のブランド力の向上に繋げることが、駅前リニューアルに共通する考え方だ。長田駅でも道路管理者としての視点だけでなく街をどうデザインしていくのか考えて取り組んでいきたい。

郵便はがき



自由民主党神戸市会議員団

神戸市会
議員

うえはた
上富のりひろ

に対する政策提言・市政相談はこちらまで



市政報告
東灘区版



令和3年12月一般質問

社会正常化に向けた 新型コロナ対策を！

神戸市会議員 上富のりひろ議員が一般質問に登壇。上富議員は、新型コロナウイルス感染症によって混乱した社会を正常化するためにいつまでも一律による自粛や行動制限ではなく、定量検査を行い、抗体量に基づいた行動基準が肝要であると新たな視点の提案を行いました。

発行：自由民主党神戸市会議員団(神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階)

TEL：078-322-5846 FAX：078-330-0239

E-mail：uehata.kobe@gmail.com

全ての児童達のしあわせを！ 里親事業の更なる充実へ！

上畠のりひろ議員が一般質問に登壇!!

様々な事情を抱え、家族と離れて暮らす児童達の為、里親制度がありますが、普及に課題が多い中、東灘区では初めてのファミリーホームが神戸市の補助金も得て令和3年に開設されました。これは長年里親をなさっているご夫婦がより多くの児童達の為にとファミリーホームに衣替えをされたものです。このようにファミリーホームを運営して下さる里親もいらっしゃる中、まだまだ



令和3年12月一般質問

神戸市では里親の数は少なく、普及には課題が多く、特に義務教育終了後の支援が十分とはいえません。そこで神戸市として制度の認知度向上や経済的な支援に注力して里親になることへの不安解消に取り組み、進学をサポート等も行うべきと上畠議員は市長に質しました。また、上畠議員の発案により自由民主党神戸市議員団の予算要望においてもファミリーホーム整備を一層推進し、里親の意見をヒアリングの上、里親事業に必要な市の体制を充実すること、また里子の学習機会の確保の為に教育委員会、市立幼稚園、小中高各学校は里子の立場になって里親の方々ときちんと連携することを要望しました。これを受けて神戸市は上畠議員の質問に里親・里子に対する支援はもっと力をいれなければならない分野であり、単に啓発にとどまることなく、里親に対する直接支援を拡充することを含め検討したいと力強い答弁があり、令和4年度の予算案においてもファミリーホームの増設が決定し、更に里親及びファミリーホーム養育者の交流会の開催も実現しました。今後も人の子も我が子も同じ心でという精神に立ってこの社会において様々な事情で子供が養育することが困難な実親にかわって里親家庭で温かく健やかに里子が育つことを実現する為、里親事業の充実に取り組んで参ります。

どのような些細なことでも結構です。ご意見やご相談は

神戸市会
議 員

うえはた
上畠のりひろ

まで
お寄せください。

かわなみ

ただか
《中央区》



令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党会派を代表し令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

今回の報告

- Vol.34 ● 子供たちのケアと学びの配慮 ● 公園の安全管理 ● 民間委託と市直営施設の基準
- Vol.35 ● 代表電話業務と総合コールセンターの対応 ● DXによる市民サービス向上について
- Vol.36 ● 都心三宮再整備について ● 県市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



子どもケア・みなとのもり公園・王子公園

市民のみなさんから寄せられた声を、神戸市、神戸市教育委員会へ届けました！



かわなみ 質疑

コロナ禍で大きく変化している 子どもたちのケアと学びの配慮について

小学校では学級閉鎖を余儀なくされるなど、子供たちを取り巻く環境は、コロナ前と大きく変化しています。子供の心身の健康のために自由参加として屋外で遊ぶことを積極的に促している小学校もあると聞いていますが、**教育委員会として方向性を示すべきでは？**



社会性を育てることに関しては、『学校』というのは友達とお喋りをしたり喧嘩をしたり、様々な営みを経て、自分と他人、友達の距離感をつかんだりする場です。

《子どもにとって最初の社会は、家庭が全て》
家庭での教育、親の考え方が当然と思って学校に行き、先生や生徒、様々な家庭で育っている子供たちと共に学び語りによって、家庭の中だけの社会、親の言うことだけが全てではないと学びます。自分の家で教えられたことが、学校と反対であることも学んだりすることがあります。そうやって人間が形成されていくものだと思います。

小・中学校の生徒は、頭も体も一番伸び盛りで、感受性を養う時期です。ヘトヘトになるまで走ったり運動したりすることも、この時期には大変重要だと思います。
接触するような運動は避けた方が良いのかもしれませんが、オープンエアで接触がない『かけっこ』『マラソン』『山登り』『体操』などに関しては、基礎体力を使うものは安全を確保した上で、積極的に行っていただきたいと思います。

長田教育長からの答弁

児童・生徒の学びを保障し、心身の健康を保つために、感染防止対策を徹底の上、様々な工夫を図りながら、教育活動を継続しているところ。コロナ禍が長期化をしている中、子供たちは学校生活において大変我慢を強いられている状況にあり、この状況の中で、

体を動かしたり、また適度な遊びをするということは、大変重要であると考えている。

始業前、あるいは放課後の校内での自主活動ということについても、体育の授業に準じて、児童・生徒が密集したり、組み合わせたり、接触したりしないよう、十分配慮した上で、運動や遊びを適切に行うように、教育委員会として、改めて学校や関係者に周知を図っていきたい。

かわなみ 質疑

スケートボード利用者増加による みなとのもり公園の安全管理について

東京オリンピックにおける日本人選手の活躍で、スケートボードに対する注目が高まり、みなとのもり公園のニュースポーツ広場でも多くの若者がスケートボードに打ち込んでいます。

一方で、散歩などを楽しむ市民は横を通り抜けるスケートボードに危険を感じているという声も聞いており、万が一接触事故が起きてしまった場合は、当事者間のトラブルになってしまいます。

市民が安心して公園を利用できる環境を整えるために見守りカメラの設置はどうか？



スケートボードの出来る場所を、もっと神戸市に増やせないのか！という、保護者の方もいらっしゃいます。一方、スケートボード乗り入れのマナー違反に関してマスコミ・メディアでも報道があったり、非常に危険という声も聞きますので、『見守りカメラ』でしっかりと対応いただきたいと思います。



かわなみ 要望

子どものタブレット

家庭でのタブレット使用において、終日タブレットを使ってしまう生徒もいるようです。あくまで、タブレットは日ごろの教育を補完するものとして、家庭での使い方を、学校がしっかりと指導をお願いします。

油井副市長からの答弁

みなとのもり公園のニュースポーツ広場については、公園の計画段階より市民の皆様とワークショップを重ね、若者の意見を取り入れて、整備したニュースポーツ活動の場となっている。現在は休日・平日、昼夜間を問わず、バスケットボールやインラインスケート、またスケートボード等のニュースポーツの活動の場として、多くの若者に利用されている。

東京オリンピック以降、特にスケートボードの利用者が増加傾向にある。

利用者の増加に伴って、**ゴミの放置や、施設の破損等の施設管理上の課題も生じており、利用者とも対応を重ねながら、マナー啓発に取り組んでいるところ。**

公園の安全管理を図るために『見守りカメラを設置してはどうか』という提案であるが、公園では、いわゆる防犯カメラをこれまで設置している。

具体的には施設の破損であるとか、不法投棄等の管理上、必要となる行為が頻発するような場合、また不審者目撃情報がある場合など、公園利用者の安全確保が必要な場合に、警察とも相談しながら、必要に応じて設置してきているのが現状で、みなとのもり公園では迷惑行為の防止等を目的としたカメラを出入り口付近に設置しているという現状。

ニュースポーツ広場では、利用者の増加に伴い、施設の破損等、管理上の支障も生じていることから、新たな見守りに繋がるようなカメラの設置も検討していきたい。



かわなみ



王子公園の再整備について 多くの市民よりパブリックコメントが寄せられています！

市民の声もしっかり聞いた、利用者の気持ちに寄り添った再整備であるために、須磨海浜水族園の再整備との取り組み方の違いを切り口に、質疑しました！



かわなみ 質疑

須磨海浜水族園 王子動物園 民間委託 と 市直営 の判断基準は？

- 須磨海浜水族園は『民間活力を導入した』再整備（※）
Park-PFI 制度（※）による民間活力を導入し、須磨海浜エリア全体の魅力向上を図ろうとしている
- 王子動物園は『市による再整備』を進めようとしている
民間活力の導入の有無における判断基準は？

かわなみ MEMO

須磨海浜公園はどんな再整備？

◎『つながる』海浜リゾートパーク 神戸須磨 Parks+Resorts』をエリアコンセプトとして、『地域・公園・日常カジュアル』といったアーバンコミュニティパーク（地域のQOL向上）という機能と、
◎『観光客・リゾート・非日常プレミアム』といったdestinationリゾート（観光集客）という機能が二極対立ではなく、美しく調和して溶け合い、多様なつながりと交流を生むような場所を目指した再整備。

◎水族館だけでなく、引き続きこれまでの市民利用が継続できる公園として一体的に再整備するものであり、児童向けの遊具はもちろん、公園内で食事を楽しむためのレストランや子育て支援のための施設の設置も予定。

◎公園において各種イベントの開催も提案されており、市民をはじめ、多くの人が集い、にぎわう場となることを期待される。

Park-PFIの特徴は？

◎都市公園において飲食店、売店等の公園施設（公募対象公園施設）の設置又は管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き。

◎事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される。

油井副市長からの答弁

須磨海浜水族園 民間委託

近年、設立されている水族園の多くは、全国的に見ても、民間事業者によって整備、運営されているものが多い状況を踏まえ、須磨海浜水族園については、施設の魅力をさらに向上させ、集客を図るため、**民設民営方式**で行うこととした。

事業手法としては、海浜公園の園地であるとか、宿泊施設、駐車場、にぎわい施設を含めて、公園全体をPark-PFIで再整備を行うこととした。

王子動物園 市直営

動物園には、地球規模で野生動物の絶滅が進むなど、生物多様性の創出などが深刻化している状況下において、種の保存や調査研究の取組をはじめ、野生動物の生態や環境保全に関する教育など、公益的な役割を果たしていくことが求められている。

動物園は、全国的に見ても、**社会教育施設**として公益的な事業に、より重きを置いた役割が求められることから、その多くは公営で運営されている。

かわなみ 質疑

王子動物園の運営はどのように？

市長は令和4年1月の定例会見で、王子動物園は民設・民営ではなく、公の施設として設置し運営していくと発言されていますが、他都市では動物園を独立行政法人化する動きもある中で、どのような考えで判断されているのでしょうか？

今回の王子公園の再整備の素案が『たたき台』ということで、これから議論されていく中で、指定管理体制が良いのか、独立行政法人が良いのか、いろいろな検討が必要だと思えます。

かわなみ の 視点

例えば、独立地方行政法人の場合、市が100%を出資して運営するという意味では、直営と変わらないと思います。また運営についても、神戸市と議会の関与が行えると思いますので、公の役割は確保されると思います。

※議会の関与が行えると、予算審議等を通して、議決・総合調整できます

油井副市長からの答弁

王子動物園の運営においては、公益的な事業は『より高度かつ専門的に』、収益的な事業は『より柔軟かつ効率的な運営』が求められている。様々な観点から総合的に検討し、今後とも王子動物園については、民営化することなく、神戸市が『**公の施設として責任を持って運営をしていきたい**』と考えている。

一方で、民間活力の導入という視点は非常に重要であると認識している。

市民から寄せられたご意見や他都市の状況、運営上の課題等を整理し、王子動物園にとって最適な運営方法、例えば今は市営だが、例えば独立行政法人、又は指定管理等について、検討していく必要があると考えている。

今回の王子公園の再整備素案に関しては市民の色々なお声が上がっています。しっかり吟味し、神戸市民が使いやすい、和める、本当にくつろげる公園にしていきたいです。

かわなみ 要望

かわなみ 質疑

今後の王子動物園の料金設定は？

須磨海浜水族園は再整備により入場料が高くなることが公表されています。王子動物園は市民のための社会教育施設であることから、神戸市民がメリットを感じて、利用しやすい料金設定にすべきでは？

かわなみ の 視点

よい王子公園、動物園であってほしい、そのための整備であってほしいとの思いは誰しも共通だと思います。

もし廃止予定の施設があるなら、現在、よくお使いの方にとっては、ご不安で、そうなれば、大変ご不便をおかけすることになります。今回のパブリックコメントのご意見を参考として、

利用者のお気持ちをくんで、成案に繋げてほしいです。

油井副市長からの回答

《現在の入園料 大人 600円》

中学生以下並びに兵庫県内の在住の65歳以上の方や、障害者の方等を無料にするなど多くの方々が利用しやすいような料金体系（他都市の公立動物園と同程度）

《今後の入園料》

教育、種の保存、調査研究といった広域的な役割の重要性、他の動物園の状況等を踏まえ、市民の方が利用しやすい料金体系を維持するように努めていきたい。

他都市の動物園では、小・中学生や高齢者の無料の対象を市民に限定している事例もある。他の動物園の事例も参考に、事例を調査しながら、市民の方がよりメリットを感じやすい料金設定についても検討していきたい。

編集後記

今回の代表質疑は、自民党会派からは質疑内容がかぶらないように調整し、3名で質疑しました。特に、王子公園の整備に関しては、我が会派からは、吉田健吾議員（灘区）が質疑をしましたので、私からは、質疑の角度を変えて行いました。

議員の役割は、『議会で、神戸市から良い答弁を引き出し、我々市民の疑問の解消・生活の質の向上につながるようにすること』です。

皆さまからの期待に応えられるように、皆さまのお声から学びより良い神戸となるよう努力します。 ~かわなみただかず~

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



かわなみ

ただかす 《中央区》



令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党会派を代表し令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

- 今回の報告
- Vol.34 ●子供たちのケアと学びの配慮 ●公園の安全管理 ●民間委託と市直営施設の基準
 - Vol.35 ●代表電話業務と総合コールセンターの対応 ●DXによる市民サービス向上について
 - Vol.36 ●都心三宮再整備について ●県市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



神戸市への電話問い合わせ窓口 代表電話業務と総合コールセンターの対応について

『担当の部署に転送してもらえなかった』『市民に寄り添った電話対応で無かった』等の市民の声をもとに質疑しました！

かわなみ 質疑

電話対応への苦情に対する 現状認識や改善方法は？

行政への問い合わせは、多岐にわたり非常に複雑だと理解しますが、市民と行政が最初に接する重要な業務『電話対応』について、親切に対応して下さったという声を聞く一方、苦情も聞きます。オペレーターや対応職員が、市民の気持ちに寄り添う意識が低いことが原因ではないでしょうか？

今西副市長からの答弁

代表電話交換業務や総合コールセンターは、『市民との最初の重要な接点』であるという認識のもと、委託先と職員との双方が相互で早急な改善を進め、市民目線に寄り添った対応となるよう、対応品質の改善を図ってまいります。

現状の認識

代表電話交換業務

長い時間待たされる／転送が繰り返されるなど

- 原因① **オペレータの対応**
転送誤り为了避免するために、電話の用件を慎重に聞き取りしていた
- 原因② **検索システムの課題**
転送先の検索システムに十分な情報が登録されていない
検索システム自体に最新の技術が活用できていない
- 原因③ **職員の対応**
電話を受ける職員がオペレーターに対して過度に聞き取りを求めたり、電話の向こう側で市民が待っていることを念頭に置かない対応をしている事例が一定存在していた



総合コールセンター

「問い合わせに対して回答する」ことを基本として対応していたこともあるが、職員への取り次ぎを希望する電話を速やかに転送できていないケースもあった。

現状の取り組み

- オペレーター向けに、職員や所属指定の電話に関する対応マニュアルの見直しを実施
- 職員向けに、オペレーターの向こうには市民が待っていることを念頭に置いて、当事者意識を持った電話対応を行うよう徹底する、といったことなどの取り組み
- 通話録音分析を開始
録音データに基づく客観的な分析を行っている
- 転送先を簡単に特定できるようシステムの改修を実施

今後の取り組み

- 検索しやすい電話帳データの見直しや所管課不明時の対応フローを改善など、スムーズに転送できる仕組みを令和4年4月には構築をしたい。
- 応答時間や転送回数を継続的にモニタリングし改善の効果を検証し、さらなる品質改善に繋げていきたい。



かわなみ 質疑

コールセンターで働く現場からの声は 神戸市にフィードバック出来ている？

外注のコールセンター任せでなく、役所が考える業務マニュアル、仕様書がしっかりしていないと、良いコールセンター業務ができないのではないかと考えます。

市民からの電話の受け答えで困ったことや、現実の対応であったこと等、コールセンターで働く方々の経験談を、神戸市当局に意思疎通、フィードバックすることが大切だと思いますが、しっかりできているのでしょうか？品質向上に大切な業務だと思います。

久元市長からの答弁

私自身、総合コールセンターの問題は大変大きな問題、改善しなければいけないと、2年ぐらいつと感じてきた。実際にコールセンターにも行き、現場の方からの意見を聞いた。

●マニュアルの問題

コールセンターのオペレーターの皆さんは行政について知らないのだから、各局がマニュアルを作らないといけない。わかりやすいマニュアルがなかなか提供できていないので、各局の副局長が責任を持ってマニュアルを作るようにした。

●職員の問題意識

(代表電話での例) 引き継いだ電話が自分の担当の電話で無かった時に、電話のオペレーターを怒鳴りつける、というようなことが起きているということで、これは絶対にやってはいけない、そのようなことをするのであれば、やりとりは録音しているので、責任を取ってもらう、とメールで明記をしている。職員の中には、神戸市の施策を自分で調べず、総合コールセンターに聞いたりしているようなケースもある、本当にこれは情けないこと。

しっかり徹底して改善するように最大限の努力をする。現場の声は、市長室長を中心にほぼ毎週聞き取って、改善に繋げていくよう行っていく。

かわなみの 視点

市長の問題意識を共有できたことを大変嬉しく思います。電話対応は市民とのファーストコンタクトで大切な業務です。市役所内で徹底をお願いします！

総合コールセンターの時間帯について

年中無休で、朝8時から夜9時まで対応されているとのことですが緊急で伝えたい場合、大変困ることがあります。時間外対応に関しても、今回の見直しでぜひ対応をお願いします。



かわなみ

DXによる市民サービス向上について



かわなみ MEMO

DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略。データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、サービス、ビジネスモデルなどを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

かわなみ 質疑

DX推進 令和4年度予算では、具体的に何を実現し市民の利便性を高めていくの？

神戸市行財政改革方針2025において、DXを推進し、デジタル技術を積極的に活用した利便性向上と新たな価値創造をしていくとあります。

市役所内における行政事務の電子化はもとより、市民が直接関わる手続きなどについても、市民に見える形で、より一層強力に進めていくべきと考えます。



久元市長からの答弁

DXの取り組みは、目に見える形で市民にわかるように進めていかなければいけないと考えている。令和4年度も引き続き行政手続きのスマート化を強力に進め、目標の早期達成を目指したい。

行政手続きのスマート化

2025年度までに申請件数ベースで70%（約164万件）を電子申請を可能にすることを目標に具体的な取り組みを進めている。

スマート申請システム e-KOBE 令和3年度から新たに運用開始

保育所の入所手続きや子育て世帯への臨時特別給付金など、スマートフォンやパソコンから簡単に電子申請が可能な手続きの拡大に取り組んでいる。

市民目線に立った申請フォームの作成

手続きそのものの必要性、申請いただく情報が手続き上必須かどうかというところまで踏み込んだ検討を行うことで、全体として手続きに係る市民の負担を軽減し、利便性を高めていきたい。

今後の区役所窓口のあり方

行政手続きのスマート化の進展に合わせ、デジタル技術を活用した今後の区役所窓口のあり方についても検討を進める。

ご自身でオンライン申請を行うことが困難な方を支援

ご自身でオンライン申請を行うことが困難な方を支援するスマート出張所を実験的に学園都市に設置し、身近に必要な行政サービスの提供について検証していきたい。

スマートシティポータルサイト Smart KOBE 令和4年3月末開設

ログイン機能を設けることで、市民ひとりのニーズや関心に合った、市、あるいは民間の情報を効率よく提供するサービスを開始。

施設予約システム あじさいネット

対象施設の大幅な拡充、登録手続きの電子化などの機能改善に加え、年間登録料1000円を無料にし、より利用しやすいシステムへとリニューアルするなどの取り組みも展開していきたい。

かわなみの 視点

『DXの取り組みは、目に見える形で市民にわかるように』まさしくその通りだと思います。スマホをベースに生活している人たちが多い時代、70%近く電子申請ができるということは、一番の肝になると思います。

かわなみ 質疑

デジタル技術の活用で神戸のスマートシティはどのように進めていくの？

どのような形で神戸のスマートシティを実現させ、神戸の経済発展に寄与していこうというのか？

かわなみの 視点

これまでは、市が課題を認識して、企業に発注し、市民がそのサービス恩恵を受けるという一方通行でありました。

これからは、市民と行政、企業で、地域の課題を共に考え、共に創り、デジタルを使い解決していく双方向型で共創型になるのがスマートシティだと思います。

ソーシャルマーケティングの視座を持ち、社会に望ましい行動を増やす施策を考えていただきたい。共に考え、共に創るDX、スマートシティであって欲しいと思います。

10年後 20年後の 未来の神戸を見据えて 取り組んでいただきたい！



小原副市長からの答弁

コンソーシアムの設立を機に、企業と連携しながら、多くの市民が便利さを実感できるコンテンツをたくさん提供するとともに、他の先導的に取り組む地区の実施、実証実験なども行うことにより、できるだけ早期に『目に見える形』でスマートシティの実現に向け、神戸経済の活性化に繋げていきたい。

スマートシティポータルサイト Smart KOBE 令和4年3月末開設

市民にわかりやすくスマートシティを実感いただくためにポータルサイト Smart KOBE の構築に取り組んでいる。

利用者の属性、興味関心事に応じ、スマホなどで一斉情報や地域の情報を優先的に表示する機能（例：保育所等の空き情報など）、便利に検索できる機能を提供。

神戸スマートシティ推進コンソーシアム発足予定

IoT、センサーなどデジタル技術、また各種データを活用するスマートシティの取り組みを進めるにあたり、行政だけでなく、民間企業の技術、アイデアも取り入れていく必要がある。3月に市と約20社の民間企業、研究機関などが参画するスマートシティの推進体制、神戸スマートシティ推進コンソーシアムを発足する予定。

編集後記

役所に用事があり電話して、長い間保留で待たされたり、適切な受け答えがないと、イライラ、がっかりすることがあります。改善いただき『市民が頼れる役所の電話業務』になってほしいものです！DXに関しては、『DXが進んで便利になった！』と、私たち市民が思えるものでなければなりません。市民の皆さまのお声、お困りごと、市政の課題を河南(かわなみ)にお寄せください！皆さまのお声から学び、皆さまの期待に応えられるように、より良い神戸となるように全力を尽くします。 ～かわなみただかず～

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



かわなみ

ただかす 《中央区》



令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党派を代表し令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

- 今回の報告
- Vol.34 ●子供たちのケアと学びの配慮 ●公園の安全管理 ●民間委託と市直営施設の基準
 - Vol.35 ●代表電話業務と総合コールセンターの対応 ●DXによる市民サービス向上について
 - Vol.36 ●都心三宮再整備について ●県市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



三宮再整備、どう進んでいるの？

各線三宮駅、市役所、区役所、東遊園地の周辺へ行くと、再整備工事が加速しているのを見かけますが市民への具体的な情報発信が足りていないように感じており、質疑しました。

かわなみ 質疑

都心三宮再整備に関して 市民に対する情報発信の強化について

雲井通5丁目再開発事業は、令和4年度から解体工事がスタートし、いよいよ本格的に再整備が始まります。

再開発ビルには、中長距離バスターミナル、文化ホール、図書館に加え、上質なホテルやフラッグシップオフィス、商業施設などが入居するとのことですが、市民に注目され、理解が深まるための魅力を具体的に発信することが重要であります。

市民が再開発ビルの完成を待ち望むような情報発信を強化すべきと考えますが、ご見解をお伺いします。



かわなみ の 視点

市民はまだ実感が湧かないと思いますので、出来ることからどんどん情報発信いただきたい。わかりやすく、そして皆が希望を持てるような三宮であるように、お示しをいただきたいと思います。

かわなみ 質疑

都心三宮再整備に関して 従前資産の取り扱いについて

雲井通5丁目事業には、中央区役所や勤労会館などの従前資産が移転による補償の対象となります。

神戸市の従前資産については、都心三宮再整備全体の大局を見据えた有効な活用策を検討する必要があると考えますがご見解をお伺いします。

参考 令和2年6月25日 河南(かわなみ)の質疑に対し、久元市長答弁

2050年度頃を完成目標と設定し、推計

全体事業費 約7,440億円

- ◎公共が主体の事業が約1,080億円
- ◎民間が主体の事業が約6,360億円

全体事業費に対する市の負担総額 約1,570億円

- ◎特に市の関わりが大きい本庁舎2号館の整備 総事業費約460億円と見込み、市の負担額は約295億円
- ◎雲井通5丁目再開発事業については、総事業費約1,000億円に対し市の負担額は、バスターミナルが約60億円、大ホールが約340億円、図書館が約20億円、市街地再開発事業の補助金と周辺道路の整備、合わせて約100億円と見込む。

久元市長からの答弁

情報発信は大変重要です。現在、雲井通5丁目再開発会社において、地権者と権利交換に係る最終の調整を進めているところ。合意が得られた後は、再開発ビルのフロア構成、外観イメージ、上質なホテルをはじめとする各用途の概要などを具体化した内容から、順次公表をしていきたい。

かわなみ MEMO

《雲井通5丁目地区の再整備》
令和4年度 解体工事着手
令和5年度 新築工事着手
令和9年度頃 工事完了(予定)

都心三宮再整備については下記サイトで紹介されています
<https://kobevision.jp>

※画像はイメージ 事業協力者が作成したもので、そのまま実現されると決まったものではありません。



かわなみ 要望

JRターミナルビルの建て替えの早期実施と、またその内容の公表もJR西日本に強く働きかけることも併せて要望いたします。

久元市長からの答弁

雲井通5丁目再開発会社より提示されている評価額は？

合計 約156億円 ◎中央区役所、勤労会館などの土地 約123億円 ◎建物部分で約33億円

都心三宮再整備全体の事業費用は？

国庫補助金の活用による費負担の軽減や、地方債の発行による負担の平準化を図る

参考 令和2年6月25日 河南(かわなみ)の質疑に対し、久元市長答弁

地方債の償還財源

都市整備等基金や、今後減少する新長田南再開発事業の財源を活用 上記見地から、この従前資産については、各年度の資金需要に合わせて、基金を適切に活用していきたい。

建物部分 約33億円分 新たな三宮図書館 約22億円と、大ホールの一部の床、約11億円に権利変換することを予定

土地部分 約123億円 補償金として現金で取得をし、都市整備等基金に積み立て、今後の都心三宮再整備などの財源として有効に活用することが適当であると考えている



かわなみ 要望

従前資産の用途は、神戸の未来に投資されるべき！

かわなみ



縣市協調における市街地再開発事業について

令和3年12月、兵庫県より、市街地再開発事業に対する県費補助廃止の方針が表されました。神戸市の再開発事業にも大きく影響を及ぼす兵庫県との関わりについて質疑しました。



かわなみ 質疑

県から市街地再開発に対する補助金について

兵庫県では齋藤知事の就任後、県行財政運営見直し案として、市街地再開発事業に対する県費による補助を廃止する旨の内容が公表されました。

我が会派としても、齋藤知事に廃止撤回を働きかけ、本年1月に公表された修正案では、補助のあり方について、『令和4年度を目途に検討する』旨の内容に修正されました。

県の玄関口である本市は、今後も再開発手法による再整備を検討している地区を複数抱えており、特に三宮周辺への投資を積極的に行うことは、県の発展にもつながるものと考えます。

市からも県に『補助金の継続を積極的に働きかけていくべき』と考えますが、ご見解をお伺いします。

久元市長からの答弁

令和3年12月16日 県政改革方針が公表される

【県の補助を継続】

- ◎現在市内で施工中の3地区
 - ※神戸三宮雲井通5丁目地区
 - ※垂水中央東地区
 - ※北鈴蘭台駅前地区
- ◎今後施行予定の
 - ※神戸三宮雲井通6丁目地区

左記以外は令和4年度以降の新事業に関して県の補助金を廃止

県



令和3年12月24日 市長説明会で申し入れ

副市長から副知事に対し、都心エリアとその周辺における再開発は、広域的な波及効果が生み出される事業であって、本市が取り組む市街地再開発事業への補助を継続していただきたいと申し入れ。

令和4年1月18日 県政改革方針の修正案が示される

今後市内で国庫補助事業として採択される組合施行等の市街地再開発事業は、令和4年度を目途に『**県費による補助のあり方の見直しを検討する**』と示された。

市

これを受け、令和4年2月3日に、本市都市局長から県まちづくり部長へ要望書を提出し、広域的な波及効果が見込まれる三宮再整備や、県共通の課題認識でもある空き地・空き家店舗対策としての小規模開発の実施など、本市の取り組み状況について説明を行い、再開発事業等への補助の継続を強く要望。

これから県とともに補助のあり方を見直すことになるが、市としては三宮をはじめとする拠点整備が県全体の交流人口拡大に繋がり、県全体の発展に資するものと考えている。

検討の際には、県とも認識の共有を図っていくため、各地区の検討状況や具体的な情報を示しながら補助を継続していただけるよう、しっかり協議を進めていきたい。

久元市長からの答弁

やめる選択肢はないわけだが、『仮に廃止される』ということだけでなく、『この補助金の存続を、是非していただく』という考え方で臨んでいきたい。

兵庫県からは、再開発を見直す一方で、新たな空き家・空き店舗対策や、老朽マンションへの支援を打ち出すという考え方も示されており、理解できる部分もある。

県としっかり胸襟を開いて、よく協議し、『補助金を存続をする』ということ为前提に、新たな分野『空き家・空き地対策』や『老朽マンション対策への支援』（非常に大事な分野）を縣市協調で実施できる部分はないのか、しっかり相談していきたい。

市

かわなみ 質疑

今後起こるであろう再整備事業についての考えは？

かわなみの視点

県の補助がなければ、神戸市がこの再整備の負担分を全部負担せねばならないことになると思います。

そのためには、県にもよく理解いただいて、これまで通り、同じ船に乗っているような、同じ危機感を持って、しっかりと取り組んでいただきたいと思っています。

仮に『兵庫県がこれまで通りの補助をしない』という、県の補助金廃止によって、これからの三宮、あるいは神戸市の再整備事業が後退するようなことがあってはならないと思います。

神戸市は、兵庫県の中の首都のようなものなので、この神戸市が良くなることは、兵庫県にとってプラスになると確信しています。兵庫県の齋藤知事にもよく理解していただけるように、重ねてよろしくお願い申し上げます。

かわなみ 要望



道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。

編集後記

今年7月の中央区役所の移転に伴い、雲井通5丁目地区の解体工事が始まり、いよいよ三宮の再整備が動き出します。その割に JR 三宮ターミナルビルの建て替えの内容もまだ公表されておらず、更地のままですし、一体どうなるのだ？と気になっていらっしゃる方も多いと思います。公表できるものはどんどん公表するべきだと考え、質疑しました。どうぞ皆様のお声・思いを河南(かわなみ)にお寄せください。

暮らしやすく、賑やかな三宮にしていきたいと思います！ ~かわなみただかず~





2021年3月4日 神戸市会予算特別委員会

神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団市政報告

2022. 4 No.39 孤独死ゼロへ

コロナ禍以前は、地域のふれあいのまちづくり協議会等が運営して下さっている食堂や喫茶に、よく顔を出させていただいていた。「1か月ぶりに介護士以外の人間と話をした」「外出したのは何週間ぶりだろう」と笑顔で話す高齢者の方らと交流し、戦後に遡る地域の昔話を伺ったものです。

しかし、ふれまちやボランティア食堂も、長い所ではかれこれ丸2年以上、開催されていません。月に一回、週に一回の貴重な外出と、外部の人間との交流の機会を奪われた高齢者の多くは、今一体どんな生活を送っているのか、不安に思います。コロナ禍は、人と人とのつながりまで寸断したのです。

垂水区各所でオールドニュータウン化、少子高齢化が進んでいますが、中でも舞子地区で、舞子郵便局長他、地域の代表の皆さんで「舞子地区ささえあい実行委員会」を立ち上げられ、あんしんすこやかセンター、垂水警察署、社会福祉協議会等と連携し「ゼロ孤独死」運動を展開されています。

大変素晴らしい取り組みです。行政もこうした孤独の問題に取り組んでいかなければなりません。地域が率先して声を上げて、力を合わせて孤独の問題に取り組んでおられるのを、市や議会も全面的に応援して参りたいと思います。

気付く、防ぐ、見守る

〇孤独死

ゼロこどくし

舞子あんしんすこやかセンター
☎787-5231
月曜～土曜 9:00～17:30

西舞子
舞子坂

本多間あんしんすこやかセンター
☎783-5030
月曜～土曜 9:00～17:30

たるみけいさつしよ 垂水警察署
☎781-0110

舞子地区ささえあい実行委員会

舞子地区の「ゼロ孤独死」ピラ

イギリスは世界で初めて「孤独担当大臣」を新設しました。「孤独は主観的な感情の領域、個人の内面の問題であり、政府が介入すべきものではない」との意見もあったようですが、「孤独は社会的対応が必要な問題だ」とする主張の方が勝ったようです。

「孤独は不名誉」という考えを払しょくすることも重要です。多くの人は、自分が孤独だと認めることは、「弱さをさらけ出すこと」「他人に迷惑をかけること」だと感じています。イギリスで国を挙げて展開されている「エンド・ロンリネス」キャンペーンでは、孤独から抜け出す第一歩は「孤独だと感じる自分を責めないこと」だと提唱しています。

わが国の2020年度の年間自殺者数は2万919人で、2009年の世界金融危機以来初めて、11年ぶりに増加に転じました。特に女性と青少年の自殺が増えており、文科省の発表によると同年に自殺した小・中・高生の数は前年より約40%増加して479人。特に女子高生は138人で、これは前年67人の倍以上のことです。

2021年2月、日本政府は英国に倣い、内閣官房に「孤独・孤立対策担当大臣」を設置しました。世界で2例目の「孤独担当大臣」です。そして神戸市では、全国で初めて「孤独担当局長」を設置し、コロナ禍で深刻化する孤独や孤立の問題に、自治体として対処しています。

少し英国やわが国の政府と趣が異なるのは、「孤独担当局長」が「こども未来担当局長」と兼務であり、高齢者の孤独のみならず、若者・こども世代の孤独も重視している点です。

具体的には、「ひきこもり支援室」の創設、こども・若者ケアラー支援のための専門部局と相談・支援窓口の設置、市内163の全小学校区でのこども食堂など「こどもの居場所づくり」設置の計画策定など進めると共に、各行政区の社協にコーディネーターを配置し、居場所づくりを担いたい人と応援したい人をつなげる事業を展開していきます。

ハーバード大では「人間を幸せにするのは何か」という主題で80年余にわたる縦断研究を実施しています。現在その研究に携わるロバート・ウォールディング博士によると、その解は極めてシンプル。即ち「身近で良い人間関係」とのこと。孤独の正反対です。

人生100年時代、長い「孤独」の時間が私たちを待っています。皆で力を合わせ、知恵を出していきましょう。



孤独・孤立化対策について訴える
(2021年3月4日 神戸市会予算特別委員会)





神戸市会議員



岡田ゆうじ

2022年3月28日 神戸市会本会議

自由民主党神戸市会議員団市政報告

2022. 5 No.40 コロナ後遺症対策

WHO はコロナウイルス感染症の後遺症を「**ロングコビッド (Long COVID)**」と称し、「コロナに感染、又は感染した可能性がある人が少なくとも 2 ヶ月から 3 ヶ月の間、**他の診断名で説明できない症状を経験するもの**」と定義しています。「他の診断名で説明できない症状」には疲労感、息切れ、認知障害のみならず、咳、筋肉痛、胸痛、嗅覚・味覚喪失、うつ病・不安、発熱など、**日常活動に影響を与えうるあらゆる症状**が含まれます。

日本やアジアよりも早期に感染者の爆発的増加が起こった欧米では、少しずつですがコロナ後遺症に関する研究結果が出てきており、社会的な認知度も高まってきました。しかし未だわが国ではコロナ後遺症に対する認識が深まっておらず、理解の促進が必要です。後遺症は「陽性」のような明確な境界線となりうる用語ではないため、就労が困難なほどひどい症状の時ですら、職場の理解を得るのが難しいケースもあるといい、**仮病だと誤解されるケース**も多くあります。「濃厚

接触者の隔離期間は 7 日間」というスキームが、「後遺症も 7 日で概ね終息する」との誤解を生んでいるケースもあります。後遺症に関する情報が、欧米のように広く共有されていくことが重要です。

後遺症問題は、すでに個人の問題にとどまらず、**社会・経済の損失、地域からグローバル社会まで甚大な影響を及ぼしつつある**からです。



英国国保のコロナ後遺症情報サイト

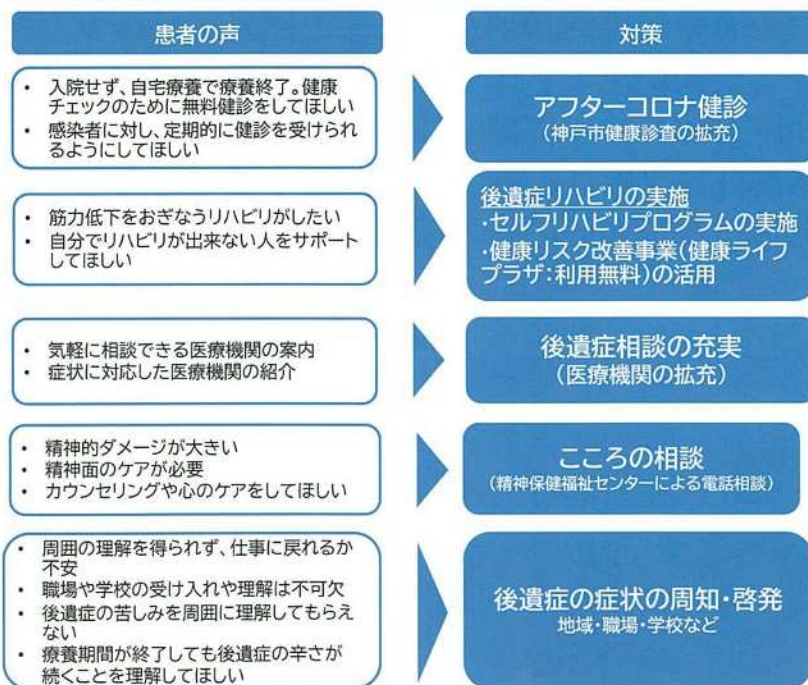
国レベルでの研究に先行し、自治体レベルで調査に取り組んでいるのが、世田谷区と神戸市です。世田谷区は2020年2月のコロナ流行最初期から昨年4月15日まで、約1年強の期間に陽性が判明した人8,959人を対象に、後遺症に関する1回目のアンケート調査を実施しました。2回目は昨年4月中旬から9月末までに区内で感染がわかった1万8553人を対象に実施。34%、6,289件の回答を集めました。

このうち、**後遺症が出たと回答したのは5割超の3,408人**。感染時に無症状だった2,355人のうちでも、31.8%にあたる749人に後遺症が出たとの結果となりました。体調や健康面での不安からうつ病を発症するなど、日常生活や就労に影響するケースも多くみられたといいます。

神戸市も、昨年4月中に市内で確認された感染者を対象にアンケート調査を行いました。概ね半年以上たった12月から1月に、4,276人のうち4割弱の1,621人から回答を得たところ、やはり**半数近くの48%が後遺症が出たと回答**。具体的な症状としては「倦怠感」が56%と最も多く、次いで「筋力低下」「咳」「息苦しさ」などが続きました。

国も「COVID-19 後遺障害に関する実態調査」などの調査は行っているものの、肺炎の症状が中等症以上だった人などに限定しており、急性期に全く症状が出なかったなど、**無症状者を含めて調査した例は、世田谷区・神戸市の両自治体以外には未だ例がありません**。

神戸市は昨年11月から**後遺症相談ダイヤル(078-322-6037)**を開設し、これまで1,300件超の相談が寄せられました。また定期健康診査の対象に、コロナ後遺症でお困りの方も加え、無料で検査ができるような仕組みを検討するとともに、高齢者向けの健康リスク改善事業の一環に後遺症対策も位置付け、無料でリハビリや筋力回復などの運動指導が受けられるようにする方針です。



神戸市のコロナ後遺症「5つの対策」



郵便はがき



自由民主党神戸市会議員団

神戸市会
議員

うえはた
上島のりひろ

に対する政策提言・市政相談はこちらまで



市政報告
東灘区版



令和3年12月議会一般質問

社会正常化に向けた 新型コロナ対策を！

神戸市会議員 上島のりひろ議員が一般質問に登壇。上島議員は、新型コロナウイルス感染症によって混乱した社会を正常化するためにいつまでも一律による自粛や行動制限ではなく、定量検査を行い、抗体量に基づいた行動基準が肝要であると新たな視点の提案を行いました。

発行：自由民主党神戸市会議員団(神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階)

TEL：078-322-5846 FAX：078-330-0239

E-mail：uehata.kobe@gmail.com

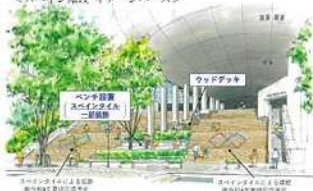
2022年、東灘区六甲アイランドの魅力向上へ!

六甲アイランドの活性化に向けて、これまで自由民主党神戸市会議員団は取り組んで来ました。令和4年度の予算要望においても上島のりひろ議員の提案により、六甲アイランドの未利用地を活用して、『コストコ』などの大型商業施設を誘致し、島内の活性化をより具体的に進めることが盛り込まれ、商業施設の誘致や六甲ライナーの運賃についても負担軽減となる運賃となるように、上島議員は外郭団体特別委員会や経済港湾委員会の場において質疑しています。これらが功を奏して、神戸市は令和4年度の新年度予算案において、以下の具体的な事業を実現するべく予算が計上されました。

<サン広場 イメージバース>



<スペイン階段 イメージバース>



1. AOIA跡地の利活用に向けた基盤整備(インフラ整備)
2. 魅力発信や回遊性向上を図るデジタルサイネージの設置
3. リバーモール空間を活用した足湯施設の設置
4. 神戸ファッションプラザの活性化(サン広場:ふわふわドーム(子供向け大型遊具)・ベンチの設置 床面の人工芝化・一部タイル改修、スペイン階段:スペインタイルによる美装化・ベンチの設置など)



令和3年決算特別委員会で子供遊具の学方向上、空輪に応じたクラス編成、修得主義導入を質疑する上島議員

今後、更に六甲アイランドの魅力を向上する為に、六甲アイランドを英語教育特区とし、より価値の高い六甲アイランドを実現するなど東灘区民の皆様のご意見を市政に反映して参ります。



どのような些細なことでも結構です。ご意見やご相談は

神戸市会
議

うえはた
議員 上島のりひろ

まで
お寄せください。



市政NEWS

2022年3月

Vol.9



自由民主党市会議員団は 議員定数9名減を提案

神戸市議会基本条例が制定されてから10年を契機に、条例の検証を行おうとの趣旨から「議会制度改革検討会」を設置し、議会の制度改革を検討することになりました。1月18日の第1回会議では、自民党からは議員定数を9名減らして60名とすること等の提案をいたしました。

議員のなり手不足や優秀な人材の確保の観点から待遇についても課題がある一方、行財政改革への姿勢も問われています。同規模の人口の政令指定都市との比較からも、定数を減らすことが妥当と考えます。また、市民理解を深めるための取り組みや、政策形成機能を高める必要性など、今後どのような議会を作っていくのか、積極的に議論してまいります。



議会制度改革検討会とは?

神戸市議会基本条例の検証や議会制度改革を検討するため令和4年1月に設置された会です。なお、本検討会は神戸市会HPにて原則公開しております。



第一回検討会(1月18日)での議員定数に関する各会派の意見

自由民主党

一定数の削減が必要であると考えており、9名減の定数60人が妥当・政務活動費の充実・使途の見直し等も合わせて議論すべき。

公明党

9名減し定数を60名とする。

日本維新の会

0増4減(東灘区1、北区1、垂水区1、西区1)

日本共産党

現状の定数69を以前の定数72へもどすべき。

立憲民主党

削減を含めて検討中。

つなぐ

人口比例による議員定数の調整として、北区を1名減して、中央区を1名増。

共創・国民民主

将来的に60にすべきと考える。段階的な削減案として、64(東灘区、兵庫区、北区、垂水区、西区の各区1名減)を提案。

自民党が提案した検討項目

- 神戸市議会基本条例について
議長の役割を明確化すべき
<役割案>
・議会の機能強化に向けて先導的役割を果たす。
・他の議会との連携に努め、議会制度の改革等に積極的に取り組む。
- 【会期】 通年・2会期制について
現状は2会期制でも支障はないが、原則は通年議会。
- 【会期】 議員任期の変更に伴う集中審議期間(主に6月)について
6月議会をほぼ1ヶ月前倒し、5月議会とすべき。

私たちは感染拡大の防止対策と市民生活の安全・経済の再生に全力で取り組んでいます

[発行元]



自由民主党神戸市会議員団

Liberal Democratic Party of KOBE

TEL.078-322-5846

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

HPアドレス <http://www.jimin-kobe.com/>



ロシアによるウクライナ侵攻に抗議の意思表示

BE KOBE

自民党神戸市会議員団の呼びかけにより、3月1日に神戸市会臨時本会議を開き、
ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案を、全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。

武力によるロシアの攻撃はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

よって、神戸市会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。また、政府におかれましては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月1日

神戸市会



▲抗議決議案を全会一致で可決いたしました。

また市と市会の連名で、ウクライナの子どもたちへの緊急支援として一千万円を国連児童基金(ユニセフ)に寄付いたします。

ウクライナに一刻も早く平和が訪れるように祈りを込めて、当面の間神戸市中央区にある工事中の「神戸ポートタワー」と、メリケンパークのモニュメント「BE KOBE」を日没から同国の国旗に使われている青色と黄色にライトアップする取り組みを始めました。



◀ 安達団長が臨時本会議にて上記決議文を読み上げました。

市政へのご意見・ご相談は以下の各区所属議員にお問い合わせ下さい。

東灘区		灘区	
 <p>相談役 安井 俊彦 tel.078-842-3020 fax.078-841-3090 yasui@yasui.net</p>	 <p>副政調会長 うへはた のりひろ tel.050-3632-3492 fax.078-330-0239 uehata.kobe@gmail.com</p>	 <p>副幹事長 大野 陽平 tel.078-851-6996 fax.078-854-2300 yoheiohno11@gmail.com</p>	 <p>副幹事長 吉田 健吾 tel.078-861-5566 fax.078-861-3456 gogo@yoshidakengo.jp</p>
中央区		北区	
 <p>かわなみ 河南 たかかず tel.078-806-8633 fax.078-806-8653 contact@55kawanami.com</p>	 <p>副政調会長 おかむら 正之 tel/fax. 078-585-7101 slatte@docomo.ne.jp</p>	 <p>議長 坊 やすなが tel.078-983-1711 fax.078-983-1719 yasunaga.bo@gmail.com</p>	 <p>副幹事長 五島 だいすけ tel.078-322-5846 fax.078-322-5548 mail@goto-daisuke.net</p>
 <p>幹事 守屋 隆司 tel.078-512-5722 fax.078-512-5723 moriya@jimin-kobe.com</p>	 <p>副幹事長 平野 達司 tel.078-531-8780 fax.078-531-5301 th.tatsuji.hirano@gmail.com</p>	 <p>幹事 平井 真千子 tel/fax. 078-643-0647 machiko.h@earth.ocn.ne.jp</p>	 <p>団長 安達 和彦 tel.078-735-3322 fax.078-735-1268 adachi@jimin-kobe.com</p>
兵庫区		長田区	
 <p>副幹事長 植中 雅子 tel.078-583-8060 fax.078-583-4696 uenakamasako8060@blue.ocn.ne.jp</p>	 <p>副幹事長 むらの 誠一 tel.078-739-8889 fax.078-739-8887 mail@murano.gr.jp</p>		
垂水区		西区	
 <p>幹事 しらくに 高太郎 tel.078-704-6060 fax.078-709-5252 info@shirakuni.net</p>	 <p>幹事 岡田 ゆうじ tel.090-9259-1555 fax.078-330-2335 mail@okadayuji.net</p>	 <p>幹事 坊池 正 tel.078-965-0400 bouike@nifty.com</p>	 <p>幹事 山口 由美 tel/fax 078-777-6933 yamaguchi@yumiguma.com</p>

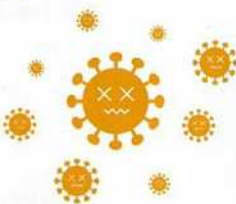
市政 NEWS

自由民主党神戸市会議員団は令和4年度予算を承認しました

令和4年度当初予算案の7つの柱

1. コロナとのたたかいに打ち克つ

- ◆感染拡大防止
- ◆コロナ禍に直面する市民への支援
- ◆コロナ禍で増す不安に対する健康サポート
- ◆コロナ禍に直面する市内事業者への支援
- ◆医療提供体制の安定的確保



2. のびやかなくらしと環境を創る

- ◆神戸の街の再生◆空家空地対策の推進
- ◆里山・農村地域等の活性化と賑わいの創出
- ◆生物多様性の保全と再生◆六甲山・摩耶山等の活性化
- ◆カーボンニュートラルの推進
- ◆ブルーカーボン・グリーンカーボンの推進
- ◆芸術・文化の振興◆外国人が住みよい地域づくり
- ◆こうべ女性活躍プロジェクトの推進

3. 未来に輝く神戸の街を創る

- ◆都心・ウォーターフロントのにぎわい創出と回遊性向上
- ◆三宮周辺エリアの再整備◆駅周辺のリノベーション
- ◆ウォーターフロント地区の魅力向上◆市役所周辺エリアの再整備
- ◆ポートアイランド・六甲アイランドの活性化
- ◆陸海空の広域交通結節機能の強化

4. DXの活用による市民参加を進める

- ◆DXによる市民サービスの向上◆働き方改革の推進

5. 健康・安全を守る

- ◆健康づくりの推進・医療の充実◆介護・障害者施策の充実
- ◆くらしの安心・安全を守る◆災害に強い都市をつくる

【令和4年度予算内訳】

令和4年度当初予算案のポイント



新型コロナウイルス感染症 対応予算(2月補正含む)	182億円
感染防止対策・医療 提供体制の安定的確保	163億円
市民への支援	4億円
市内事業者への支援	15億円

【一般会計】



▲中央市民病院の患者受入れ支援



▲自転車の利活用促進



▲ウォーターフロントのにぎわいづくり



▲「外部給電・神戸モデル」の推進

6. 温もりのある地域社会を創る

- ◆子育て世帯の経済的負担の軽減◆子育て環境の充実
- ◆保育環境の充実・保育人材の確保
- ◆学びの環境整備◆切れ目のない支援
- ◆孤独・孤立対策◆生活困窮者等に対する支援
- ◆高校生・大学生の支援◆市民生活・地域活動の支援

7. 力強い神戸経済を創る

- ◆市内産業の活性化◆雇用環境の充実◆観光振興
- ◆革新的な起業・創業支援◆神戸医療産業都市の推進

本会議における代表質疑の主な内容 2月24日

王子公園再整備について

吉田 健吾

大型プロジェクトで期待している一方で、説明や議論が不足しています。市民意見募集でいただいた意見に向き合い、ゾーニングや廃止施設などを見直し、改めて対話フォーラムやワークショップなどを開催する時間を作り、市民を巻き込み一緒になって再整備を進めていかなければなりません。『原田の森』という歴史を尊重して市民の声に耳を傾け、計画を見直すところは見直し、説明を尽くすところは尽くして進めるよう求めています。



救急車の出動課題について

しらくに 高太郎

(Q) コロナの拡大による救急搬送困難事案は、全国で過去最多を更新している。その中で、高齢者施設と民間病院間で民間救急車の運用をしようとする動きが市内にある。救急需要にも大いに寄与するものと考えますが、神戸市として積極的な支援を行うべきと考えますが、(A) 地域包括ケアシステムの充実や救急需要対策につながる可能性がある。内容を踏まえ必要な対応を検討してまいります。



県市協調の市街地再開発事業について

かわなみ 河南ただかず

齋藤知事の就任後、市街地再開発事業に対する県費による補助を廃止する旨の内容が公表された。知事に廃止撤回を働きかけ、本年1月に公表された修正案では、補助のあり方について、検討する旨に修正された。県の玄関口である本市は今後も再開発手法による再整備を検討している地区を複数抱えており積極的な投資は県の発展にもつながる。市からも県に補助金の継続を積極的に働きかけていくべきだ。



▲ICTを活用した学習支援

温もりのある
地域社会を創る

力強い神戸
経済を創る



▲神戸で「難の酒」を飲もう！キャンペーン

切れ目のない子育て支援



～出産	新生児	幼児期	小・中・高・大
妊婦に対する支援 助産師による訪問支援 オンラインによる両親学級	医療的ケア児の受け入れ施設拡大	(仮称)特別支援教育 相談センター設置	ひとり親家庭 高校生 定期券補助
妊婦健康診査費用助成	多子世帯の保育料・副食費・一時保育利用料・予防接種助成	多子世帯の保育料・副食費・一時保育利用料・予防接種助成	看護大学 入学金引下げ 市内就職奨励会
妊婦向けPCR検査の実施	産婦健康診査費用助成	乳幼児健康検査	産学官 共創の推進
こべっこウェルカム プレゼント	子育て応援賃貸住宅住み替え補助	GIGAスクール構想に対応したICT環境整備	KOBE学生 地域貢献 スクラム
子育て応援賃貸住宅住み替え補助	子育て応援サイトのリニューアル	子育て応援サイトのリニューアル	子どもケアラーへの支援

新規施策： 拡充施策： 従来施策：

神戸市会、ウクライナに緊急支援金拠出

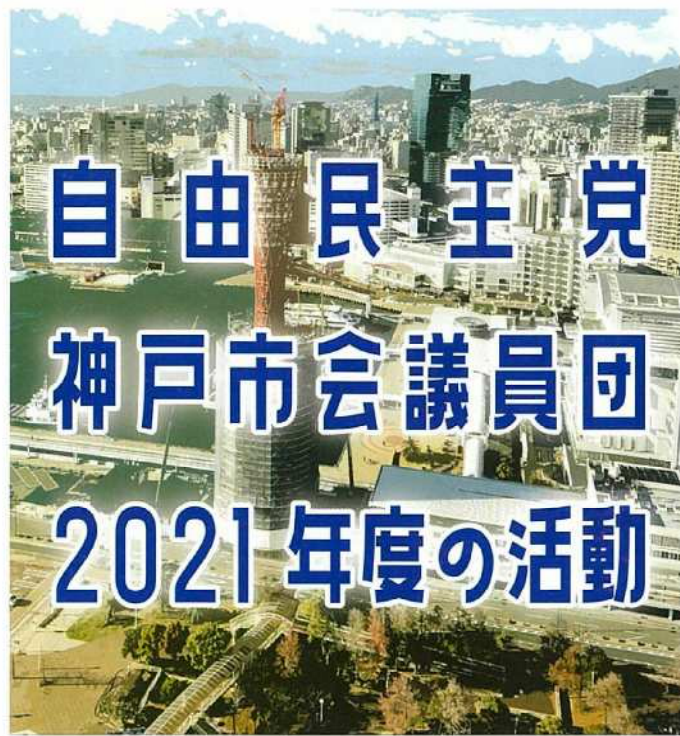


メリケンパークの「BE KOBE」モニュメントを同国の国旗のカラーにライトアップ

ロシアによるウクライナ侵攻に対し、神戸市会では去る3月1日に「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決、同時に神戸市と神戸市会の連名で、緊急支援金としてユニセフに1,000万円を拠出しました。しかし未だ戦火は止むことなく、多くのウクライナ国民の生命が脅かされている状況に鑑み、神戸市会からも災害等見舞金基金より100万円を、また市会決議に賛同する市民の方からのお申し出による60万円を同時にユニセフに拠出いたしました。

文書通信交通滞在費及び立法事務費に関する制度の見直しを求める意見書を提出します

令和3年10月31日投開票の衆議院議員総選挙当選者に対し、1日しかない任期に1ヵ月分の文通費と立法事務費が支給されたことについて国民から不満の声が上がっています。神戸市会では自民党議員団が主導し改革を進め、現在では政務活動費の用途や扱いについて市民に対し説明責任を果たすため徹底した情報公開を行っています。私たちは国に対し、用途の透明性と公正性を担保し納税者が納得できるよう制度の見直しに早急に取り組むよう強く要望する意見書を提出します。



安井 俊彦

神戸市と東灘区を音楽と文化とスポーツ、そして子育ての発信基地へ

コロナ対策とそれ以後の神戸市の経済は、港湾機能の

発展と神戸空港の国際化を目標年次を設定して、市民が一体となり頑張ること。

音楽と文化スポーツでは六甲アイランド活性化の為にも政策の重点をおく。例えば、日展の開催等、またダンジリ文化を守り育てる東灘区を文教の町として子育ての地域とします。



▲3/9 文化スポーツ局 予算質疑

うへはた のりひろ

給食の地産地消と中国産排除へ！

神戸の未来を担う子供達の健やかな成長と安心安全の為、地産地消の推進と引き続きの中国産食材の完全ゼロを求めて質疑を実施！令和元年までは給食に中国産食材が使われていましたが、教育委員会は令和2年から



▲3/4 教育委員会 予算質疑

かわなみ 河南 ただかず

不登校の児童生徒への対応について

長期欠席の具体例として、保護者の教育に関する考え方、登校についての無理解、家庭や保護者の考え方が不登校に結びついている事例が多いのではないかと学校が勉強する場だけでなく、社会性を身につける場であることなど、登校することの意義を保護者に発信することも必要だ。魅力ある学校の中の一つが、先生の魅力。人間力だ。全国平均より不登校児童生徒の割合が、神戸市は高いことを今一度認識して改善に繋げてほしい。



▲3/4 教育委員会 予算質疑

おかむら 正之

磯上公園の再整備について

磯上公園球技場を廃止するとの条例改正案が上程されています。

少年サッカーをはじめ多くの子供たちに、幅広い時間帯でスポーツ活動のできる貴重な拠点です。都心に存在する数少ない球技のできる磯上公園を残すよう尽力いたします。



▲3/7 建設局予算質疑

もりや たかし 守屋 隆司

市民の生命 財政を守る 取組への積極的対応を

予特港湾局審査にて①兵庫運河西側への波除け防潮堤の整備 地域を守る取組について②水上オートバイ航行規制と共にマリンスポーツを楽しめるエリアの整備について③神戸空港就航都市との連携について④阪神港として



▲3/2 港湾局予算質疑

安達 和彦

市会本会議でロシア非難決議採択

ロシアによるウクライナへの攻撃や明らかな主権侵害

に対し、厳重に抗議の意を表するとともに我が国政府に対し、関係各国や国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を求める決意を表明する決議が全会一致で採択されました。私は提案議員を代表して、決議案の提案理由説明をさせて戴きました。



▲3/1 本会議

むらの誠一

中学校体育館の地域開放が実現！

昨年的一般質問で「小中学校体育館の地域開放を促進すべき！」と質問させて頂きました。

小学校体育館は、週3日の開放制限が撤廃されました。

中学校体育館については、事前にネットで予約が出来るように、現在の私の母校である高倉中学校で先行実施し実証実験を行っております。引き続き、今後の全校実施に向けて取り組んで参ります！



▲12/7 一般質問

坊池 正

西区の都市計画道路等の整備について

先に計画決定された都市計画道路及び地域内主要幹線

道路を整備途上道路ごとに着実に整備完了めざし、スピード感を持って強力に進めること。



▲12/7 一般質問

しらくに 高太郎

コロナから命と健康を守るために

この2年間、本会議や常任委員会などを通じて新型コロナ

対応についてあらゆる観点から質疑や要望をして参りました。特に、施設でのクラスターや在宅療養の充実は大きな課題でした。2月21日の常任委員会では、陽性者を医療に繋げる必要性やCT値、24日の本会議では宿泊療養施設の充実について質疑や要望を行いました。平穏な日常を取り戻すために、関係者の皆様と共に今後も収束に向け全力で取り組んで参ります。



▲2/24 本会議

おかだ 岡田 ゆうじ

オーラルフレイルチェック事業化

コロナ禍で引き続き外出の自粛・ステイホームが求められ

ている。その中で、要介護に至る一手前の「フレイル」状態の高齢者が増えている。

早期発見・対応が必要だが、口腔内の検査でフレイル度をチェックする「オーラルフレイルチェック」は、通常の2倍の精度で要介護や死に至るケースを発見できる。高齢者のオーラルフレイルチェック事業を創設すべきだ。<⇒令和3年度内の事業化決定>



▲9/10 健康局決算質疑

坊 やすなが

市会議長として 諸問題に対応

昨年6月に第103代市会議長に就任致しました。

新型コロナウイルス感染症対策をはじめ発生する諸問題解決の為真摯に取り組みながらも、時代に



▲議長室にて

中国産食材を完全に使っていない旨を明言し、安全安心の確保を今後行うと答弁！今後も食育や『食の安全保障』の観点からも神戸産を最優先に次に兵庫県産、国産を利用し、地産地消の推進に取り組むよう要請しました。

大野 陽平

市バス営業所の有効活用について



▲3/4 交通局予算質疑

Q: 交通局の厳しい経営状況を考えると保有資産を有効活用することが重要です。石屋川など市内に7カ所ある市バス営業所に民間活力を活用して、例えば建物を高層化し、上の階を他の施設として賃貸するなど大胆な発想を含めて検討するべきでは？
A: 遊休資産の活用はある程度進みましたが、ご指摘のバスの営業所を始めとした現在使用中の資産に関しても、今後は色々アイデアを絞って資産活用に挑戦したい。

吉田 健吾

六甲山・摩耶山の活性化について



▲3/9 文化スポーツ局予算質疑

六甲山と摩耶山は、明確なすみ分けをして、対比をさせながら活性化策を実施していきましょう。摩耶山においては来年度予算で自然の家リニューアルに向けた再整備策定費用が計上されています。再整備にあたっては、レジャーやクリエイティブワークの六甲山に対して、地元の裏山として親しまれている「自然を楽しむ」「自然から学ぶ」摩耶山として、学びや交流のための拠点を整備し、自然を愛する子どもから専門家までが集う工夫を。

神戸港、大阪港が連携している現状を踏まえ、突然表明された関西港の位置づけについての神戸の見解について⑤ハーバーハイウェイへのETC導入の促進について⑥南海トラフ巨大地震、津波対策における防潮堤等の整備進捗状況について。以上質疑いたしました。

ひらの たつじ 平野 達司

子育てしやすい街神戸・兵庫区へ



▲3/4 教育委員会予算質疑

- ・ブルーカーボン含めた兵庫運河での環境体験学習の兵庫区内小学校への展開へ
- ・学校での内科健診時の上半身脱衣について薄手の肌着を来たままの状態、生徒の心情に配慮した対応への前進
- ・ママフレのリニューアルをスマートこうべと連携しプッシュ型情報提供への推進
- ・兵庫区内の子育てサークル活動費用支援の実現など子育て教育充実のため取り組んでいます

平井 真千子

地下鉄長田駅前活性化や地場産業の応援を提案



▲3/7 建設局予算質疑

予算特別委員会では健康局、環境局、建設局、福祉局の審査で登壇。コロナから市民の命を守ると同時に感染拡大防止策の犠牲になりがちな高齢者や子供への配慮の必要性や、路上喫煙の防止や生物多様性保全、そしていよいよ設計・工事へと進む地下鉄長田駅前の公共空間整備などについて質疑。また4年度予算、3年度2月補正予算では地場産業応援クーポン事業など、これまで提案してきた「神戸らしいファッション文化を振興する条例」の実行のための施策が多く計上されています。

西区内道路整備は安心、安全なまちづくり整備には必要不可欠な施策である。

山口 由美

難聴児支援の充実



▲2/28 行財政局予算質疑

神戸市が今年1月から難聴児支援の中核機能を中央市民病院の総合聴覚センターに委託して、難聴児やそのご家族をサポートする新たな取り組みを始めましたが、その準備に関わってきました。難聴児とそのご家族が自信を持って生きていけるように、難聴児に関わる支援者や教員等に最新の専門知識を持って関わっていただけるように、サポート体制を整えていきます。

山下 てんせい

子どもの居場所づくりを地域で考えよう



▲12/22 教育こども委員会

学童保育において、学校園と児童館の併用については大いに進める価値がある。それと同時に地域のマンパワー活用をしっかりと考えていただきたい。特に送迎支援等の施策に、地域の青パト組織やボランティア、児童館OBやOGの協力も仰ぐべきです。

合った神戸市会実現に向け議会改革を進めております。

北 区 ごとう 五島 だいすけ

交通の充実について



▲3/8 都市局予算質疑

新神戸トンネルのポートアイランド直結や高校生の通学定期券割引予算を獲得、道路の渋滞対策や利便性確保・公共交通の充実、敬老パスの神戸電鉄への適用を。また、事業用地や住環境の整備のために、市街化調整区域の見直しや都市計画の抜本的な見直しを本会議や委員会等で質疑要望し、規制緩和などを実現。市内移動の利便性確保や企業立地施策・子育て施策の充実により経済活性化・人口減少対策に尽力致します。

うえなか 雅子

神鉄沿線の活性化について



▲3/8 都市局予算質疑

北神急行の市営化や神戸電鉄株式会社との連携協定締結を契機とする神鉄沿線各駅の再整備について以下の質疑をいたしました。
①北区の玄関口となる谷上駅は、駅前広場の再整備のみではなく、全体の街づくりが必要！
②花山駅は、駐輪場や駅構内のスロープ以外にもエスカレーター等の整備を！
③リニューアル後の鈴蘭台駅ロータリー等の利便性向上の為のアフターフォローを！

私たちは感染拡大の防止対策と市民生活の安全・経済の再生に全力で取り組んでいます！



自由民主党神戸市会議員団
Liberal Democratic Party of KOBE

TEL.078-322-5846

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
http://www.jimin-kobe.com



新型コロナに関するお問い合わせは
神戸市相談窓口 (24時間受付・多言語対応可)
新型コロナウイルス専用相談窓口 078-322-6250

ワクチン接種に関するお問い合わせは
新型コロナ ワクチン接種コールセンター 078-277-3320
受付時間: 平日 (月~金) 8:30~20:00 休日 (土日祝) 8:30~17:30

神戸市政報告

兵庫県版

まじめに働く方が、正しく報われる社会。

編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団兵庫区第2支部
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846



関西広域連合議会議員
神戸市会議員
兵庫区

守屋隆司

予算特別委員会において局別審査を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。

令和4年度神戸市予算「くらしの質」を重視した施策を強化

新型コロナ第6波が減少傾向となり、1月27日から兵庫県内全域で続いた「まん延防止等重点措置」がようやく解除されました。しかしながら、三回目ワクチンの接種など、感染予防の徹底をはからなければならないことには変わりはありません。引き続き万全を期して、コロナ禍とその後を見

据えた施策に全力で取り組んでまいります。

さて、令和4年第1回定例会市会が開催され、市民にとって関心の高い「王子公園再整備問題」など令和4年度神戸市予算案についてしっかりと議論してまいりました。ぜひご一読ください。

神戸市会議員 守屋隆司

関西広域連合議会本会議 一般質問に登壇

●広域観光の推進について●域内の特産農水産物の学校給食への提供の更なる促進について質問しました。

●関西広域連合の構成団体 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市



満場一致でロシアのウクライナ侵略に抗議

神戸市会臨時本会議が開会され、「ロシアのウクライナ侵攻に対し厳重に抗議の意を表する決議」が満場一致で採択されました。

(R4.3.1)



神戸市及び神戸市会の連名で緊急支援金としてユニセフを通じ、ウクライナへ1,000万円を拠出。さらに神戸市会から100万円を追加拠出しました。

王子動物園が無くなる?それはデマです。現状規模を維持し存続します!! 王子公園再整備に関する神戸市の見解

自由民主党神戸市会議員団からの質問		議会で示された神戸市の見解	
市民の意見を受け、その対応は?	2022.02.24 本会議	▶	市民意見への見解と修正案を出す、まだ対応中である。
素案、ゾーニングの見直しはされるのか?	2022.02.24 本会議	▶	駐車場の位置も含め一定の見直しをする必要がある。再検討していきたい。
廃止される施設、残すことや代替機能についての見解は?	2022.02.24 本会議	▶	遊園地については、公園内に子どもたちが遊べる場所は必要と考える。
大学誘致をするとどのような効果があるのか?	2022.02.24 本会議	▶	見込まれる効果 ①若年人口をさらに流入定着。②優秀な人材の確保、育成、輩出をする場として文教エリアのポテンシャルの引き上げ。③地域商業などへの高い経済効果、にぎわいを創出。④大学の地域活動への貢献。
須磨海浜水族園は民間に、王子動物園は神戸市が直営するのはどんな考え方で判断しているのか?	2022.02.24 本会議	▶	全国的に水族園は民間で運営されている状況をふまえ、魅力を増し集客を図るため民設民営。動物園は社会教育施設として神戸市が責任をもって運営する。
入園料金も低廉なものにすべき。	2022.02.24 本会議	▶	利用しやすい料金につとめる。
市民への情報発信と対話をどうするのか?	2022.03.01 予算特別委員会	▶	ホームページを活用し情報発信していく。まずはパブリックコメントに対する市の考え方を説明し、その次のステップとして対話を重視しながら進めていきたい。
どんな大学が来るか分からないのに進めるのはいかがなものか?	2022.03.01 予算特別委員会	▶	大学の意向調査をすることも可能だが、ゾーニングや面積が固まらないと大学側も意向が示すことができない。まずはゾーニングである。素案を固めたい。
阪神淡路大震災の教訓を活かして災害時対応拠点としての機能は?	2022.03.09 予算特別委員会	▶	王子公園の広域防災拠点等としての位置づけはそのまま。
王子スポーツセンター(体育館)再整備の検討はされたのか?	2022.03.09 予算特別委員会	▶	市内の体育館の中では、まだ使用していける部類なのでそのまま使用の方針となった。

3月29日(火)本会議で一般質問「原油高騰で影響を受けた中小零細業者への支援」などについて守屋隆司が質問します。インターネットでご覧ください。

生中継/録画▶



質疑・答弁要旨

令和4年度 予算特別委員会 局別審査

自由民主党神戸市会議員団 守屋隆司



港湾局

令和4年3月2日

1. 兵庫運河について

■質問: 守屋隆司

日本最大級の水域面積を誇る兵庫運河であるが、毎年台風になると多くのごみが流れ込むとともに、満潮が重なると海から大きな波が打ち寄せ、一部の護岸に係留している船舶や係留設備などにも大きな被害が発生したケースもある。そこで、運河の入り口に波除けのようなものを設置して被害が軽減できるような工夫ができないか。水質も向上し、環境学習の場にも活用されている兵庫運河を守り続けていくためにも是非検討していただきたいと考えるが、どうか。

■答弁: 長谷川港湾局長

船舶が入ってくる影響をどう形配慮するのか。それと、今は湾岸道路西伸部の事業、あそこで海上工事が今後行われる予定になっています。そういった海上工事の影響なども十分加味しながらの検討になるかと思えます。国に支援いただく必要がありますので、連携しながらどういった波浪対策ができるのか検討してまいります。

2. 水上オートバイ等の航行禁止区域の設定について

■質問: 守屋隆司

昨年9月に淡路島で発生した事故を契機に、兵庫県内で水上オートバイ等の危険性について議論が行われてきた。神戸市としても、いち早く危険性や騒音対策等の面から、須磨海岸と兵庫運河の一部に航行禁止区域を設定し、海岸や運河を利用する人々の安全・安心を守ろうとすることは理解できる。一方で、マリレジャーとしてルールを守りながら楽しみたい人がいることも事実である。

そこで、条例改正による航行禁止については遵守させる一方で、一定の航行可能区域を設けて、安全に楽しめるエリアを設置することを検討してはどうか。見解を伺いたい。

■答弁: 松村港湾局副局長

条例改正の趣旨は、須磨海岸や兵庫運河の利用者の安全の確保、また騒音対策や水上バイク利用者の事故防止の観点からも、航行禁止区域を設定するというものです。

一定の航行可能区域を設けることにつきましては、マリレジャーとして安全に楽しむことができるエリアというふうを考えております。そのため、現状の神戸港では難しいものと考えており、神戸港外を含みより広いエリアでの検討ができないか、研究を行っていきたい。

3. 神戸空港との就航路線について

■質問: 守屋隆司

平成30年4月からの関西エアポートによる関空・伊丹との空港一体運用、またその後の発着枠の拡大と運用時間の延長などもあり、神戸空港の利便性は一層向上している。就航都市も13都市に増え、ビジネスや観光、文化など幅広い分野で活発な交流が広がることを期待している。

就航路線開設の決定は、空港運営者である関西エアポート神戸(株)と航空会社の間で行われるものと思うが、就航路線の更なる増加を実現すべく、神戸市としても何らかの関与ができるのではないかと考えるが、見解を伺いたい。

■答弁: 長谷川港湾局長

神戸空港は全国13都市と直接結ばれ、地方管理空港の中ではトップです。今後も就航先の自治体であったり、各エアラインと連携をしながら、各路線を育てていくことで次なる新たな路線の実現につながるものと考えております。しっかりと取り組んでまいります。

4. 「関西港」としての港湾管理の一元化について

■質問: 守屋隆司

神戸港は、大阪港とともに阪神国際港湾株式会社を立ち上げ、集貨・創貨・競争力強化を軸とした国際コンテナ戦略港湾施策を、国とも一体となって進めているところである。しかし、昨年12月に行われた兵庫県と大阪府の「兵庫・大阪連携会議」の場で、吉村知事から、大阪港湾局と神戸市、兵庫県が管理している大阪湾内の各港湾を一元化し、「関西港」として統合してはどうかとの提案がなされたことである。今後、2025年の大阪・関西万博の開催に向けて、大阪湾全体として協力していく必要性はあると思うが、この突然出された港湾管理一元化の提案に対し、神戸市としてどのような見解なのか伺いたい。

■答弁: 長谷川港湾局長

突然の話でございまして、私自身も驚き、困惑したというのが現状です。港湾の在り方については、神戸港は神戸市が港湾管理者として責任を持って運用しています。今後もその責任を全うしていくというスタンスです。

今年に入ってから大阪港湾局から申し出があり、オンラインでの意見交換を行った。2025の万博を見据えた形での海上交通、防災、環境、カーボンニュートラルなど大阪湾の活性化につながるような連携を進めることができないかという提案でした。こういった面であれば、今後も話し合いはできるのかなというところで。

5. ハーバーハイウェイにおけるETC導入について

■質問: 守屋隆司

ハーバーハイウェイは、六甲アイランド、三宮、ポートアイランドを最短で結び、阪神高速5号湾岸線にも連絡する、神戸港の円滑な物流を支える港湾幹線道路であるとともに、多くの市民も日常的に利用する大変便利な道路であるが、平日の昼間などには料金所付近で渋滞が発生している。ETCを導入し、渋滞解消と更なる利便性向上を目指すとのことであったが、現在の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。

■答弁: 松村港湾局副局長

ハーバーハイウェイは港湾物流車両を円滑に処理し、既成市街地の交通負荷軽減を目的に整備されました港湾幹線道路であるとともに、一般市民の方にも広く利用されている道路です。

夜間工事を中心に、慎重に工事を進める必要があるほか、新型コロナウイルスの影響によりまして、半導体や土木資材など一部の工事用資材の確保に時間を要する可能性があり、ETC工事の完了は令和5年の秋頃を予定しております。神戸港や市民の方々のさらなる利便性向上に向け、安全面に注意しながら、着実に工事を進めてまいります。

6. 津波対策について

■質問: 守屋隆司

将来、発生すれば甚大な被害をもたらすであろう、南海トラフ巨大地震に伴う津波に対し、防潮堤の補強等に取り組んでいるとのことだが、現在までの進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。

■答弁: 長谷川港湾局長

千年に1回のいわゆるレベル2への対応については、現在、97%でございますので、令和4年度には完了する予定で進めていく。

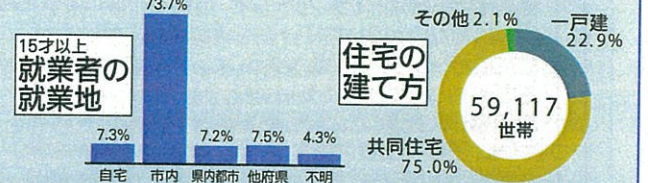
また、防潮堤の遠隔操作化を進めており、全部で78基のうち、令和3年度で43基、55%終了いたします。令和6年度の完成を目指して努力したいと思います。

神戸市 南海トラフ巨大地震 津波想定と津波への備え

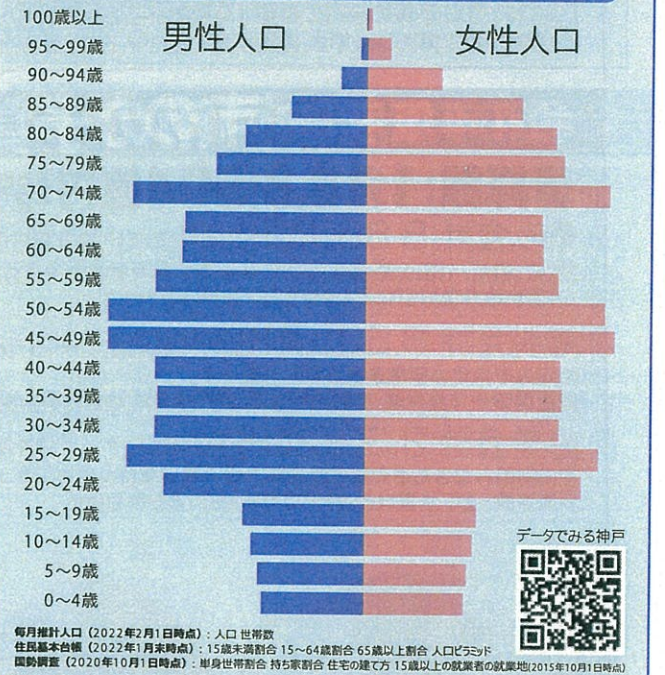


兵庫区の統計

■人口	108,827人
■世帯数	61,770世帯
■65歳以上割合	28.2%
■15~64歳割合	62.2%
■15歳未満割合	9.6%
■単独世帯割合	56.6%
■持ち家割合	39.9%



兵庫区の人口ピラミッド



神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。

神戸市会 検索

自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 兵庫区

守屋隆司

まじめに働く方が、正しく報われる社会。

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

手続き

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴券の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

市政報告

令和4年度予算案を承認いたしました。

自由民主党神戸市会議員団は、令和4年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計52議案について、以下の理由により要望21件を付して承認しました。

理由 令和4年度予算案は、コロナ後を見据えた神戸の持続的発展を目指し、コロナによる社会の変革およびコロナ前から神戸市が抱えていた課題を精査し、これからの神戸が進むべき指針を示したものとなっています。またその柱としてテーマが体系的にまとめられ、従来の費目別ではなく行政課題に沿ったものとなっている点も評価します。

長引く新型コロナウイルスへの対応については、引き続き市民の命と健康を第一に捉え、全庁一丸となってあらゆる策を講じ、緊急に必要な補正予算案や関連議案等は早急に上程され、一日も早い終息と日常の回復を図られたいと思います。

また、これまでの行財政改革により、財政健全化指標は着実に改善しているものの、将来世代に負担を残さないためにも「神戸市行財政改革2025」の完遂に向けて全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築していくことを期待し、令和4年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

[抜粋]

下記(その他合計21項目)の要望を付して承認しました

- 代表電話や総合コールセンターなど、市民が市政にアクセスする最初の窓口であるオペレーターや対応職員の一部により、市民に寄り添わない対応が行われている実態を早急に改善すること。
- 地域コミュニティ施策の推進については、持続可能な運営のために有償ボランティア制度を導入すること。
- 王子公園再整備については、市民意見を踏まえ、素案が市民理解を得られるものにする。
- フィギュアスケートをはじめ、オリンピックなど、国際大会で活躍するアスリートが地元神戸で練習時間を充分とれるよう環境整備に配慮すること。
- 高齢者施設等の入所者のコロナ陽性者を速やかに医療につなげるよう努めること。
- 人口減少対策については、子育て支援に注力し、特に区役所の現場と連携して、有効な子育て支援を実施すること。
- マフフレニューアルについては、区役所とも連携し、子育て世帯に民間情報を含めて充実した情報配信ができるよう対応すること。
- 児童虐待の相談件数が毎年10%ずつ増加している。「神戸市子どもを虐待から守る条例」を尊重し、重ねて努力すること。
- コロナ禍における学校行事については、子供の成長に必要な経験であることから、中止や自粛ではなく、実施を前提として立案すること。
- 義務教育課程の基礎学力の修得については、修得状況に差があることから、必要な指導が完了したとみなされてから卒業させるようにすること。

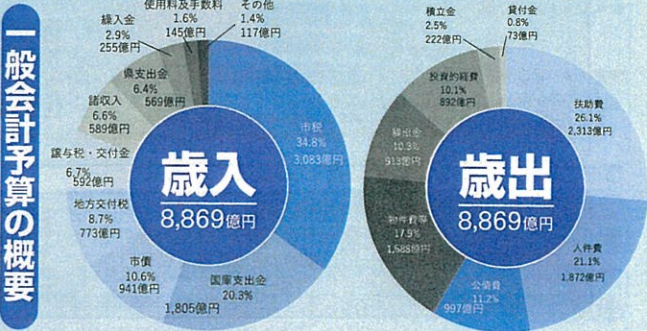
令和4年度神戸市の予算

海と山が育むグローバル貢献都市の実現

予算総額: 1兆8,804億円 前年比: +273億円

一般会計の支出を市民一人あたりにすると
58万円になります

- 一般会計: 8,869億円(前年比: +165億円)
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- 特別会計: 6,605億円(前年比: +70億円)
特定の収入で特定の事業を行う会計です。国民健康保険や介護保険、市営住宅など、神戸市では11会計あります。
- 企業会計: 3,330億円(前年比: +38億円)
主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で事業を行う会計です。バスや地下鉄、上下水道など、神戸市では7会計あります。



福祉の充実に 約23.7万円 	教育・文化の振興に 約9.4万円 	環境・衛生の向上に 約5.0万円
道路・公園に 約2.9万円 	産業の振興に 約0.8万円 	住宅・まちづくりに 約3.1万円
消防・救急に 約1.3万円 	市会・区役所・市役所の行政の運営などに 約5.7万円 	市債の返済に 約6.6万円

みんなのバス絶賛運行中!!

■みんなのバスとは?
兵庫区に本社を置く(株)神戸マツダさんによる社会貢献の一環として、令和2年12月より運行の実証実験が開始された、兵庫区の南北をつなぐバスです。病院や駅、区役所、図書館、商店街などへの移動に便利なみんなのバスを、ぜひご利用ください。



新型コロナワクチン接種

神戸市 KOBET 新型コロナワクチン接種

事前予約はホームページからが便利です。お電話でも予約可能です。
▶078-277-3320 (平日:08:30~20:00 土日祝:08:30~17:30)

新型コロナウイルス専用健康相談窓口
078-322-6250(24時間受付 多言語対応)

●新型コロナウイルスの感染を心配されている方
●予防・感染症に対する相談のある方
●感染者と接触があった方